平成25年度 岡山県 協働環境調査 報告書

平成26年3月20日

岡山県ボランティア・NPO活動支援センター「ゆうあいセンター」

1 はじめに

「協働」という言葉は1993年頃から新聞紙面(全国紙)に登場しはじめ、約10年が経過した現在では年間に500~600回程度使用されていると言われており、私たちが生活する岡山県においてもあらゆる場所やあらゆる媒体で協働という言葉を見聞きするようになりました。

一方で自治体間の協働に対する理解と機会の差は開きつつあり、協働がまったく検討・導入されていない地域や一部の事業においてのみ形式的に導入されている地域があることも事実です。また、積極的に協働を実践する地域においても協働の目的化によって成果が十分に検証・評価されず、地域全体にその恩恵が知られていない、感じられていないケースも少なくありません。

そのような状況において私たち岡山県ボランティア・NPO活動支援センター「ゆうあいセンター」はあらためて協働の意義を確認するとともにその成果が最大限に社会に還元され、継続的に評価・改善されるための協働のしくみづくりとしくみの活用促進に寄与することを目的として今回の調査を実施いたしました。

なお、私たちは協働の意義を以下のように捉えており、NPO法人数や人口規模に関わらず、すべての自治体が協働を推進していくべきであると考えています。

- 現代社会において、より理想的な市民社会及び住民自治を実現するために不可欠な概念であり、市民の公民的資質(市民的資質)の成熟に寄与するものである。
- 地域の課題を解決するうえで、より現実的かつ効果的な方法を実践・追及するものである。
- 現在行政が担っている機能、提供しているサービスを維持・拡充する効果を持つものである。

この報告書は主に岡山県及び岡山県内27市町村の協働担当部署の関係者向けに作成したものとなりますが、市民と行政が客観的な指標に基づいて目線を合わせ、対話を行うためのツールとして積極的に活用されることを期待しております。同時に地域の協働環境を向上させていくために私たちも行政へ要求するだけでなく、当事者としての自覚と責任を持ってともに汗を流していく所存です。

最後に、この調査は「IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]」による「第4回都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査-協働環境『活用度』調査」で使用された調査資料及びノウハウの提供がなければ成立しなかったと言っても過言ではありません。この場を借りて、IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]及び代表の川北秀人様に心より御礼を申し上げます。

また、本調査の実行委員として私たちとともに地域の協働環境を調査して下さった実行委員の「くらしきパートナーシップ推進ひろば」の皆様、「NPO法人市民交流ネットワーク井原」の皆様、多忙な業務の中で調査票の確認と修正にご協力くださった岡山県及び県内27市町村の皆様にもこの場を借りて深く御礼を申し上げますとともに、これからも皆様の協力に報いるための努力を継続していくことをお約束いたします。

平成26年3月20日

岡山県ボランティア・NPO活動支援センター「ゆうあいセンター」

所長 高平 亮

2 目次

第1部 調査の概要	1	はじめに	2ページ
	2	目次	3ページ
	3	調査概要	4～5ページ
	4	設問と評価指標	6～15ページ
第2部 調査の結果	5	調査結果	16～45ページ
第3部 調査のまとめ	6	結果の分析	46～48ページ
	7	まとめ	48～54ページ

3 調査概要

1. 目的

協働環境調査の過程及び調査結果を通じて、岡山県内の協働のしくみづくりとしくみの活用促進に寄与することを目的とする。なお、調査結果の活用方法と効果は以下のように想定している。

- 地域の現状を知る。
- ほかの地域との違いを知る。
- 今後の目標、指標に採用する。
- ほかの地域の取り組みを学ぶ、まねる。
- 地域、所属に関わらず、学び合える関係をつくる。

※本調査は自治体の順位づけや批評を目的としたものではありません。

2. 手順

1. ゆうあいセンター及び調査実行委員が各自治体のHPから入手した情報を調査票及び調査指標に基づいて採点し、各自治体の担当者へ送付する。
2. 各自治体の担当者が採点結果を確認し、修正を加えた結果をゆうあいセンターに返送する。
3. ゆうあいセンターにて必要最低限の調整を行い、各自治体へ最終確認を依頼する。
4. 再度、自治体から返答いただいた結果を編集・分析する。

3. スケジュール

平成25年8月9日(金)	協働環境調査 事前研修会／講師:川北秀人氏(IIHOE)
平成25年8月中旬～9月中旬	調査実行委員及びゆうあいセンターによる調査
平成25年9月中旬～11月下旬	自治体による確認・修正
平成25年12月10日(火)	中国5県による合同報告会
平成25年12月20日(金)	協働環境調査 報告会／講師:川北秀人氏(IIHOE)
平成25年12月～平成26年3月	編集・分析
平成26年3月20日(木)	報告書配信

4. 対象

岡山県及び岡山県内27市町村(協働担当部署)

5. 実行委員

NPO法人市民交流ネットワーク井原 / <http://www.ibara.ne.jp/~katudou/>

くらしきパートナーシップ推進ひろば / <http://blog.canpan.info/hiroba/>

6. 協力

岡山県及び県内27市町村(協働担当部署)

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所] / <http://blog.canpan.info/iihoe/>

7. 用語など

本報告書における用語は平成17年2月21日に岡山県より発行された「岡山県とNPOの協働の手引き」に基づいて使用・定義している。

「岡山県とNPOの協働の手引き」

<http://www.pref.okayama.jp/seikatsu/kenmin/kenmin.partner020.pdf>

8. 出典・引用について

本報告書では出典・引用部分(2回以上引用する場合は、1回目の該当部分のみ)に出典元・引用元を表記している。

9. 調査主体・発行元

岡山県ボランティア・NPO 活動支援センター「ゆうあいセンター」

〒700-0807 岡山県岡山市北区南方二丁目13-1 きらめきプラザ2階

TEL:086-231-0532、FAX:086-231-0541、E-mail:youi@okayama-share.jp

URL:<http://youi-c.okayama-share.jp/> フェイスブック:<https://www.facebook.com/youic?ref=hl>

4 設問と評価指標

本調査の設問と評価指標はIIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]による「第4回都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査」と同じものを使用している。

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて

a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？

協働を体系的に進めるにあたり、根拠法令の整備がまず必要です。この項目では、協働を進めるための法的根拠と、推進・評価体制の整備状況について明らかにします。

評価指標	
6	NPOと協働に関する指針または条例が策定されるとともに、推進し評価する体制が整備され、中期的な推進計画とともにウェブサイトで公開されている。
5	NPOとの協働に関する指針または条例と、推進し評価する体制が策定され、ウェブサイトで公開されている。
4	指針または条例のどちらか一方が策定されている。
3	指針や条例の策定に向けて準備中である。
2	指針や条例の策定についての検討がなされている。
1	首長の公約や今年度の基本方針には掲げられている。
0	指針や条例の策定予定はない。

b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？

協働を推進するためには、指針・条例づくりの段階から市民に公開し、市民とともにすることが重要です。この項目では、指針や条例の策定のあゆみが、市民にどれだけ公開されているかを明らかにします。

評価指標	
6	ウェブサイトで検討・条例策定段階の摘録が公開され、策定までのプロセスが順を追って、わかりやすく理解できる。
5	-
4	報告書や公開用資料として、閲覧が可能である。(経緯を見ることができる)
3	ウェブサイトにて、決定事項と経緯の要約が公開されている。
2	-
1	検討する会議体の開催年月日、議案のみ公開されている。(冊子のみ)
0	公開されていない。

c 協働をしきみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？

この項目では、指針や条例の策定及びその後の運用の評価・見直しに、市民がどれだけ・どのように関わっているかについて明らかにします。

評価指標	
6	指針の策定と見直しを検討する会議体(公募の市民委員を含む)が、公開の場で試案作成や進捗の検証段階から意見交換し、委員でない市民や団体にも意見を求める機会をつくっている。
5	指針の策定と見直しを検討する会議体(公募の市民委員を含む)が、公開の場で試案作成や進捗の検証段階から意見交換している。
4	指針の策定時には公開の場で試案作成段階から意見交換を行ったが、進捗の検証や見直しでは公開の場での意見交換を行っていない、もしくは行う予定はない。
3	指針等を検討する会議体に市民委員を公募している。
2	指針等を検討する会議体が活動中の団体に意見を求めている、または、指針等を検討する会議体に市民委員はいるが公募していない。
1	指針等の試案が市民に開示され、意見を求める機会が設けられている。(パブリックコメントなど)
0	参画していない。

(2)しきみが効果的に活用されるための整備

a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？

協働の実践を進めるには、指針や条例があるだけでは不十分です。この項目では、協働を推進する部署(市民からの協働の提案を受け止める窓口)の設置状況について明らかにします。

評価指標	
6	制度に基づき、担当者とNPOの具体的な政策協議の場が定期的に設けられている。
5	制度に基づき、担当者とNPOの具体的な政策協議の場が随時設けられている。
4	市民からの協働の提案を検討して回答する制度・担当が設けられている。
3	—
2	市民からの協働の提案に対応する制度・担当が設けられている。
1	市民からの協働の問い合わせに対応するための担当を置いている。
0	機能していない。

b 職員を全庁的に育成しているか？

よりよい協働を実践していくためには、全職員がNPOや協働を理解すると同時に、職員間でその理解を共有する必要があります。この項目では、自治体職員に対する情報提供や研修等の実施状況を明らかにします。

評価指標	
6	全職員*の 50%以上または管理職の 70%以上が、過去2年間以内に、協働に関する研修を受けた。
5	全職員*の 30%以上または管理職の 50%以上が、過去2年間以内に、協働に関する研修を受けた。
4	全職員*の 20%以上または管理職の 30%が、過去2年間以内に、協働に関する研修を受けた。
3	全職員*のほとんどが上司または担当部署から、協働の進め方に関する説明を受けた。
2	全職員*に協働の進め方に関する資料を配布、かつ、一部の職員が研修を受けた。
1	全職員*に、協働の進め方に関する資料を配布、または、一部の職員が研修を受けた。
0	協働に関して、多くの職員を対象とした情報提供が行われていない。(協働担当部署職員のみ研修など)

* 本調査では、現業職を除く事務系職員を全職員としています。

c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？

NPOの活動は多岐に渡り、一つの部署で対応しきれないケースも多く見られるため、全庁的な情報共有・協働推進が重要です。この項目では、全庁的な整備状況について明らかにします。

評価指標	
6	全部署に協働推進担当者が任命され、協働案件を検討するための関係部署による調整会議が定期的に行われるなど協働について全庁的なやりとりが日常的に行われている。
5	全部署に協働推進担当者が任命される、または協働案件を検討するための関係部署による調整会議が随時開催されるなど協働について全庁的なやりとりが日常的に行われている。
4	多くの部署を対象とした協働推進のための定例会議(または学習会)が開催されている。
3	多くの部署を対象とした協働推進のための会議または学習会が随時開催されている。
2	協働を推進するための手引きを作成した。
1	—
0	全庁的な推進体制が整えられていない。

d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？

庁内で協働やNPOに関する理解を促進するためにも、実施した協働事例は公開し、次のステップとしての資料として活かすことが必要です。この項目では、庁内における過去の事例の活用方法について明らかにします。

評価指標	
6	事例をもとに、市民も参加しての学習会が開催されている。
5	事例集を教材として、庁内で学習会が開催されている。
4	事例がいつでも、データベースで検索できる。
3	協働の事例集が年に1回程度、作成・配布されている。
2	－
1	市民活動の担当部署にたずねればわかる。
0	協働事例の収集・共有が行われていない。(検討、準備段階である)

(3)しくみを活用するために、協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて

a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？

この項目では、市民からの提案を重要視し、その提案を積極的に受け入れる体制があるかについて明らかにします。

評価指標	
6	市民(NPO)からの提案は、全庁のすべての事業について提案できる。(全庁共通の提案と協議の手続きが決まっており、採択基準および予算的な担保がある)
5	市民(NPO)からの提案は、全庁のすべての事業について提案できる。(部署ごとに提案と協議の手続きが決まっており、採択基準および予算的な担保がある)
4	特定部署に対してのみ、広く市民から提案できる。(提案と協議の手続きが決まっており、採択基準は明示されている)
3	特定部署が示す特定テーマについてのみ、市民から提案できる。(提案と協議の手続きが決まっており、採択基準および予算的な担保がある)
2	予算編成の前後に、協働に関する年間事業説明会を開催している。
1	市民活動団体に体する補助・助成制度のみ設けられている。
0	提案を受け止めた後の対応が制度化されていない。(パブリックコメント、首長への手紙等のみ設けている)

b 協働事業、協働先の選定方法

ア) 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？

協働事業および協働先の選定は、自治体とNPOが相互理解を形成するプロセスであることを意識して実施することが重要であり、それが公平性の確保にもつながります。この項目では、審査手順・基準の事前公開、また事後の結果公開についての実施状況を明らかにします。

評価指標	
6	事前に手順や基準、そして応募に際しての質問やその回答を公開するとともに、審査結果は、具体的かつ合理的な根拠を公開している。
5	手順・基準を事前に公開するとともに、審査結果の具体的かつ合理的な根拠を公開している。
4	—
3	手順・基準ともに事前に文書で公開されている。
2	—
1	手順のみ、事前に公開されている。
0	手順・基準は事前に公開せず、結果のみ公開している。

イ) 審査機関に市民は参画しているか？

この項目では、審査委員会等における委員公募状況について明らかにします。

評価指標	
6	協働案件の審査および協働施策の監査にあたる機関に、市民を公募している。
5	協働案件の審査または、協働施策の監査にあたる機関に、市民を公募している。
4	協働施策を検討・審議する機関に、市民を公募している。
3	協働施策を検討・審議する機関に、市民委員が参画している(公募はしていない)。
2	補助・助成制度のみ、審査委員を公募している。
1	協働案件の審査機関に市民委員が参画している(公募していない)。
0	市民の参画はない。

ウ) 選考は適切にフィードバックされているか？

合否の結果にとどまらず、将来の協働相手となり得るNPOの事業力の向上に結び付けることを意識したフィードバックが行われているかについて、選考結果の公開内容、公開方法から明らかにします。

評価指標	
6	事前に示された審査基準に基づく採点結果と審査員からのコメントおよび審査過程が、すべての申請者について公開され、申請者が他団体との比較から学ぶことができる。
5	事前に示された審査基準に基づく採点結果と審査員からのコメントが、すべての申請者について公開され、申請者が他団体との比較から学ぶことができる。
4	事前に示された審査基準に基づく採点結果または、審査員からのコメントがすべての申請者について公開されている。
3	事前に示された審査基準に基づく採点結果と審査員からのコメントが、各申請者に通達される。
2	事前に示された審査基準に基づく採点結果が、申請者に通達される。
1	審査委員の代表から、総括コメントが示される。
0	採択・不採択の結果のみ通達をしている。

c 協働事例を広く公開・活用しているか？

協働事業は、一般的な行政の事業より積極的に公開することで、市民の参加・協力や、他の協働事業や協働環境の改善を促さなければなりません。この項目では、一般市民の観点での事例の公開・活用状況を明らかにします。

評価指標	
6	事業評価結果を含む、協働事例の詳細がわかる報告書をウェブサイトで公開している。
5	協働事例の詳細がわかる報告書をウェブサイトで公開している。
4	協働事業の発表会・報告会を毎年開催している。
3	協働事例の概要がわかる一覧表を、ウェブサイトで公開している。
2	協働事業の名称のみの一覧表を、ウェブサイトで公開している。
1	協働事業の公開はしているが、ウェブサイトではない(閲覧・取り寄せ可能など)
0	協働事例を公開していない。

d しくみを普及するために、NPOと共に学び、互いに育っているか？

この項目では、NPOと「共に育ち」「共に学ぶ」という観点での取り組みについて明らかにします。

評価指標	
6	庁内の主要部署とNPOが、協働事業の評価や中期計画について協議する場を常設している。
5	庁内の主要部署とNPOが、協働事業の進め方・評価について協議する場を常設している。
4	庁内の主要部署とNPOが、協働事業の進め方について協議する場を設けている。
3	－
2	NPOの事業力を育てる機会を設けている。
1	協働に関する、各種制度・施策の説明会を行っている。
0	育成の機会は設けていない。

(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて

a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？

協働事業の評価・ふりかえりは、次の協働事業を検討・実施する際のヒントとなり、よりよい協働の実現につながります。この項目では、事業実施後の評価・ふりかえりの実施状況と、その結果が次年度の事業や制度の改善に生かされているかどうかを明らかにします。

評価指標	
6	各協働事業について複数回実施された評価・ふりかえりの結果が公開され、次年度の事業と制度の改善に反映されるしきみがある。
5	各協働事業について複数回実施された評価・ふりかえりの結果が、次年度の事業の立案や実施に反映されている。
4	受益者や関係者などの評価も合わせて、NPOと自治体がふりかえりの機会を複数回（中間と終了後など）設けている。
3	NPOと自治体のそれぞれが評価を行い文書レベルで共有している。
2	受益者や関係者などの評価も行われているが、共有されていない。
1	NPOと自治体のそれぞれが評価を行い、共有されていない。（事務事業評価のみなど）
0	評価を実施していない。

(5)ウェブサイトの活用について

a ウェブサイトは発見しやすいか？

市民の説明責任、NPOへの協働事業の理解促進など、ウェブサイトでの情報公開は今や必須です。この項目では、協働に関する情報の入手のしやすさ、協働担当部局のページの見つけやすさなどを明らかにします。

評価指標	
6	「協働」「NPO」などのキーワードでトップページから1クリックで該当ページが開ける。見つけやすい工夫や配慮がされている。
5	「協働」「NPO」などのキーワードでトップページから1クリックで該当ページが開ける。
4	「協働」「NPO」などのキーワードでトップページから2クリック以上で該当ページが開ける。
3	部局名から類推すれば、たどり着ける。
2	トップページからはたどり着けない。
1	リンク切れなど、スムーズな閲覧が難しい。
0	NPO担当部局のページがない。または作成中である。

(6)指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について

a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況

各施設において指定管理者の選定プロセスに市民が参加していたか、また、選定プロセスおよび選定結果についての情報公開がされていたかについて、明らかにします。

評価指標	
6	指定管理の対象となる半数以上の施設・事業について、制度設計と審査機関の双方に、公募の市民が参加し、その経過・結果がウェブ上で開示されている。
5	指定管理の対象となる半数以上の施設・事業について、制度設計と審査機関の双方に、公募ではないが市民が参加している。
4	指定管理の対象となる20%以上の施設・事業について、制度設計と審査機関に、公募の市民が参加している。
3	指定管理の対象となる20%以上の施設・事業について、制度設計または、審査機関に、公募の市民が参加している。
2	すべての施設に共通する基本指針の策定に市民が参画した
1	制度設計や審査制度について、パブリックコメントのみ実施した。
0	市民の参画はない。

b 指定管理者に対する、監査・モニタリングの機関の有無、市民参画状況

指定管理者導入後の当該事業・施設の運営状況について、点検・評価の機会があるか、また、その機会に市民が参加しているのかについて、明らかにします。

評価指標	
6	70%以上の指定管理者導入施設・事業に関する監査・評価機関を設置し、公募の市民が参画している
5	70%以上の指定管理者導入施設・事業に関する、監査・評価機関を設置し、公募ではない市民が参画している
4	50%以上の指定管理者導入施設・事業に関する、監査・評価機関を設置し、公募の市民が参画している
3	50%以上の指定管理者導入施設・事業に関する、監査・評価機関を設置し、公募ではない市民が参画している
2	10%以上の指定管理者導入施設・事業に関する監査・評価機関について市民が参画している。
1	監査・評価機関はあるが、市民の参画はない。
0	監査・評価機関はない。

(7)協働のしくみの活用度(新設)

a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？

協働のしくみの“活用度”の重要な指標となる「協働の実践状況」として、予算を伴う自治体事業全体の何割を協働事業の対象としているか(協働の提案を受け、協議する手続きを導入しているか)を明らかにします。

評価指標	
6	予算を伴う全ての事業において、協働の提案を受け協議する手続きを包括的に設けている。
5	各部署に協働の手続きの対象とする事業を選択・判断するものの、その事業数が予算を伴う事業全体の5割を超えている。
4	各部署に協働の手続きの対象とする事業を選択・判断するものの、その事業数が予算を伴う事業全体の3割を超えている。
3	—
2	各部署に協働の手続きの対象とする事業を選択・判断するものの、その事業数が予算を伴う事業全体の1割を超えている。
1	各部署に協働の手続きの対象とする事業を選択・判断し、その事業数は予算を伴う事業全体の1割に満たない。
0	各部署に協働の手続きの対象とする事業を選択・判断し、その事業数は予算を伴う事業全体の1%に満たない。

b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？

協働のしくみの“活用度”の重要な指標である「市民側の協働への意欲」を可視化するために、「公募事業のうち募集定数を上回る応募が何割あったか」を明らかにします。

※市民の意欲を計る指標の1つとして「公募された協働事業への応募件数と募集定数」を開示することから、「応募案件の質はどうか」といった議論に結びつけるワークショップを全国各地で開催します。

※募集定数を定めていない場合は、1件でも応募があれば定数を上回ったとカウントします。

評価指標	
6	公募事業の全てに、募集定数を上回る応募があった。
5	公募事業の8割以上に、募集定数を上回る応募があった。
4	公募事業の5割以上に、募集定数を上回る応募があった。
3	公募事業の3割以上に、募集定数を上回る応募があった。
2	公募事業の1割以上に、募集定数を上回る応募があった。
1	募集定数を上回る応募は、公募事業の1割に満たなかった。
0	公募事業の全てが、募集定数を下回った。

平成25年度 岡山県協働環境調査 調査結果一覧

番号(行政順)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	岡山県内平均	標準偏差	都道府県平均	政令指定市平均	中核市平均	小規模市平均
市町村名/平均種別名	岡山県	岡山市	倉敷市	津山市	玉野市	笠岡市	井原市	総社市	高梁市	新見市	備前市	瀬戸内市	赤磐市	真庭市	美作市	浅口市	和気町	早島町	里庄町	矢掛町	新庄村	鏡野町	勝央町	奈義町	西粟倉村	久米南町	美咲町	吉備中央町						
(1)協働をしぐみにするためのプロセスについて	3.67	3.67	4.33	3.00	3.33	4.67	2.67	1.00	0.00	3.33	4.67	1.33	2.00	2.33	2.67	0.67	0.33	1.33	0.00	1.33	0.00	0.33	0.33	2.33	0.00	0.33	1.00	0.00	1.81	1.79	4.00	4.00	4.13	2.23
(a) 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか?	4	4	4	4	4	4	4	1	0	4	5	4	3	4	5	2	1	1	0	4	0	1	1	4	0	1	3	0	2.57	1.74	4.81	4.44	4.28	3.03
(b) 協働をしぐみにするためのプロセスが公開されているか?	4	4	5	3	1	6	0	1	0	3	4	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.25	1.84	3.68	3.61	3.86	1.26
(c) 協働をしぐみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか?	3	3	4	2	5	4	4	1	0	3	5	0	3	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1.61	1.78	3.51	3.94	4.26	2.40	
(2)しぐみが効果的に活用されるための整備	2.75	1.25	2.50	2.75	0.50	1.00	2.75	0.75	0.00	0.50	1.75	0.75	1.75	0.00	1.75	1.50	0.50	0.00	0.00	0.75	0.00	0.00	0.50	0.75	0.00	1.00	0.75	0.25	0.96	1.22	3.81	3.03	2.82	1.79
(a) 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか?	5	0	4	4	1	2	5	2	0	1	4	1	1	0	4	2	1	0	0	1	0	0	1	1	0	1	2	1	1.57	1.59	3.83	3.33	3.22	1.80
(b) 職員を全庁的に育成しているか?	1	0	1	2	1	0	2	0	0	0	2	1	2	0	0	4	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0.68	1.00	3.00	2.28	2.37	2.49
(c) 全庁的な協働の推進体制が整えられているか?	2	3	5	4	0	2	3	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.86	1.46	4.19	2.89	3.20	1.63
(d) 庁内で協働事例は共有・活用されているか?	3	2	0	1	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3	1	0	0.71	0.84	4.21	3.61	2.49	1.24
(3)しぐみを活用するために、協働のパートナーと共に学び、互いが育つしぐみについて	3.00	3.00	2.50	3.17	2.17	0.33	4.17	0.67	0.17	1.50	2.83	1.67	1.67	0.00	0.50	2.50	0.83	0.17	0.00	1.17	0.00	1.33	1.33	0.17	0.00	1.83	0.17	0.67	1.34	1.57	3.29	3.30	2.99	1.49
(a) 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか?	4	3	1	5	1	1	4	1	0	1	4	1	0	0	1	1	1	1	0	1	0	3	1	0	0	1	1	1	1.36	1.39	4.11	3.44	3.20	1.53
(b) 協働事業、協働先の選定方法	ア)審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか?	3	3	3	3	1	1	6	0	0	3	1	3	1	0	0	3	3	0	0	3	0	1	3	1	0	3	0	1.71	1.56	3.36	3.67	3.14	1.50
	イ)審査機関に市民は参画しているか?	1	2	5	3	5	0	4	2	1	1	6	2	4	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1.43	1.80	2.40	2.83	2.65	1.27
	ウ)選考は適切にフィードバックされているか?	2	1	4	0	1	0	4	0	0	2	1	0	0	0	0	5	0	0	0	2	0	2	1	0	0	0	0	0.89	1.40	2.12	3.33	2.89	1.28
(c) 協働事例を広く公開・活用しているか?	4	5	0	4	5	0	3	0	0	2	3	3	3	0	2	4	1	0	0	0	0	1	3	0	0	3	0	1.64	1.76	4.26	3.56	3.40	1.53	
(d) しぐみを普及するために、NPOと共に学び、互いに育っているか?	4	4	2	4	0	0	4	1	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1.00	1.54	3.51	2.94	2.66	1.85	
(4)協働事例の評価・ふりかえりについて	4.00	3.00	3.00	3.00	2.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.82	1.17	3.15	2.82	2.34	0.97
(a) 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか?	4	3	3	3	2	0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.82	1.17	3.15	2.82	2.34	0.97
(5)ウェブサイトの活用について	4.00	4.00	5.00	5.00	5.00	6.00	5.00	4.00	0.00	0.00	3.00	5.00	0.00	0.00	2.00	6.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.00	0.00	2.04	2.32	4.30	4.44	4.47	2.49
(a) ウェブサイトは発見しやすいか?	4	4	5	5	5	6	5	4	0	0	3	5	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2.04	2.32	4.30	4.44	4.47	2.49	
(6)指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	1.50	1.00	1.00	1.50	1.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.50	0.00	0.00	0.50	0.50	0.48	0.70	1.90	2.00	1.34	0.81	
(a) 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	2	2	1	2	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.39	0.72	2.00	1.93	1.31	0.80	
(b) 指定管理者に対する、監査・モニタリングの機関の有無、市民参画状況	1	0	1	1	1	0	3	0	0	1	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0.57	0.68	1.79	2.06	1.37	0.82	
(7)協働のしぐみの活用度	?	?	?	?	0.00	?	2.00	0.00	?	0.50	0.00	?	0.00	?	0.00	1.00	0.00	?	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	?	2.50	1.00	0.00	0.41	0.77	2.99	2.50	2.13	1.90
(a) 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか?	-	-	-	-	0	-	-	0	-	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	0	0	0	1	0	-	0	0	0.06	0.24	2.26	1.00	1.25	0.80	
(b) 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか?	-	-	-	-	-	-	2	0	-	1	0	-	-	-	0	1	0	-	0	0	0	0	1	0	-	5	2	0.75	1.30	3.71	4.00	3.00	3.00	
平均	3.00	2.53	2.82	2.94	1.89	1.53	3.11	0.74	0.06	1.26	2.26	1.47	1.39	0.47	1.05	1.72	0.47	0.29	0.00	0.74	0.00	0.53	0.74	0.58	0.00	1.26	0.53	0.42	1.15	1.38	3.38	3.16	2.91	1.67

自治体名	人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年
	男性				
	女性				
	年齢別割合の推移(%)				
		2010年	2020年	2030年	2040年
	0~14歳				
	15~64歳				
	65歳以上				
	75歳以上				

「国立社会保障人口問題研究所」HPより「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」の「3. 男女・年齢(5歳)階級別の推計結果(都道府県、市区町村編)」にて公開されている数値を参照しています。

「国立社会保障人口問題研究所」
http://www.ipss.go.jp/index.asp

「内閣府NPOホームページ」の「NPO法人ポータルサイト(全国特定非営利活動法人情報の検索)」にて「主たる事務所の所在地」による条件指定検索で抽出された法人数を参照しています。

「内閣府NPOホームページ」
https://www.npo-homepage.go.jp/

(3) ウェブサイト (4) 評価・ふりかえり

項目別平均点	2005年	2009年	2013年
(1) しくみ化のプロセス			
(2) 活用のための整備			
(3) パートナーと共に育つ			
(4) 評価・ふりかえり			
(5) ウェブサイト			
(6) 指定管理者制度			
(7) しくみの活用度			

調査票の見方・出典など

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a	協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する
2013	
2009	
岡山県平均	
b	協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか?
2013	
2009	
岡山県平均	
c	協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか?
2013	
2009	
岡山県平均	
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a	協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか?
2013	
2009	
岡山県平均	
b	職員を全庁的に育成しているか?
2013	
2009	
岡山県平均	
c	全庁的な協働の推進体制が整えられているか?
2013	
2009	
岡山県平均	
d	庁内で協働事例は共有・活用されているか?
2013	
2009	
岡山県平均	

「2005年」「2009年」の数値はIIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]による第3回、第4回「都道府県及び主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査」の結果を参照しています。

「2010年」の数値はゆうあいセンターの自主事業「岡山県内27市町村協働環境調査報告書」の結果を参照しています。

「IIHOE」
http://blog.canpan.info/iihoe/

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a	市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか?
2013	
2009	
岡山県平均	
協働事業、協働先の選定方法	
ア	審査の手順・基準や、結果・様式
2013	
2009	
岡山県平均	
イ	審査機関に市民は参画しているか?
2013	
2009	
岡山県平均	
ウ	選考は適切にフィードバックされているか?
2013	
2009	
岡山県平均	
c	協働事例を広く公開・活用しているか?
2013	
2009	
岡山県平均	
d	しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか?
2013	
2009	
岡山県平均	

それぞれの設問に対する自治体からの回答をそのまま掲載しています。また、確認・回答がなかった自治体については「自治体の確認なし」として調査実行委員が各自治体のHPより確認できた情報に基づいて採点した結果を掲載しています。

いて
われ、制度の改善に生かされているか?

(5) ウェブサイトの活用について	
a	ウェブサイトは発見しやすいか?
2013	
2009	
岡山県平均	
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a	指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況
2013	
2009	
岡山県平均	
b	指定管理者に対する、監査・モニタリング
2013	
2009	
岡山県平均	
(7) 協働のしくみの活用度	
a	協働の対象となる事業数は、予算を
2013	
2009	
岡山県平均	
b	公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか?
2013	
2009	
岡山県平均	

今回の調査における岡山県及び県内27市町村の平均値を表示しています。

岡山県		人口推移(人)			
		2010年	2020年	2030年	2040年
担当部署 県民生活部 県民生活交通課		男性 933,168	895,559	837,557	771,421
TEL 086-226-7247		女性 1,012,108	972,185	911,727	839,564
FAX 086-232-5354		年齢別割合の推移(%)			
E-mail npo@pref.okayama.lg.jp		2010年	2020年	2030年	2040年
URL TOP http://www.pref.okayama.jp/		0~14歳 13.6	12.3	11.1	11
担当部署 http://www.pref.okayama.jp/soshiki/25/		15~64歳 61.2	57.2	57.1	54.3
備前県民局 http://www.pref.okayama.jp/soshiki/75/		65歳以上 25.2	30.5	31.8	34.8
備中県民局 http://www.pref.okayama.jp/soshiki/91/		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)			
美作県民局 http://www.pref.okayama.jp/page/detail-12630.html		75歳以上 13	16.3	20.2	20.4
		732法人			

項目別平均点	2005年	2009年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	4.00	4.00	3.67
(2)活用のための整備	3.25	3.75	2.75
(3)パートナーと共に育つ	2.00	2.66	3.00
(4)評価・ふりかえり	4.00	5.00	4.00
(5)ウェブサイト	4.00	4.00	4.00
(6)指定管理者制度	-	2.00	1.50
(7)しくみの活用度	-	-	-

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	4
2009	4
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	4
2009	5
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	3
2009	3
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	5
2009	4
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	1
2009	4
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	2
2009	4
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	3
2009	3
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	4
2009	3
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	3
2009	3
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	1
2009	1
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	2
2009	2
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	4
2009	3
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	4
2009	4
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	4
2009	5
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	4
2009	4
岡山県平均	2.04
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2009	1
岡山県平均	0.57
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	2
2009	2
岡山県平均	0.39
b 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	-
2009	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	-
2009	-
岡山県平均	0.75

岡山市		人口推移(人)					
		2010年	2020年	2030年	2040年		
		男性	341,158	340,405	329,292	312,474	
		女性	368,426	367,694	356,619	338,854	
担当部署 安全・安心ネットワーク推進室		年齢別割合の推移(%)					
		2010年	2020年	2030年	2040年		
TEL	086-803-1031	0~14歳	14.1	13	11.6	11.3	
FAX	086-803-1872	15~64歳	64.3	60.6	60.2	56.7	
E-mail	ホームページにメールフォームあり	65歳以上	21.6	26.4	28.2	32	
URL	TOP	http://www.city.okayama.jp/index.html	75歳以上	10.7	13.8	17.2	17.9
	担当部署	http://www.city.okayama.jp/network/index.html	主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
	NPO	http://www.city.okayama.jp/network/network_00178.html	314法人				
	協働	http://www.city.okayama.jp/network/network_00241.html					

項目別平均点	2005年	2009年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	1.60	1.60	3.00
(2)活用のための整備	2.25	2.00	1.25
(3)パートナーと共に育つ	2.30	2.16	3.00
(4)評価・ふりかえり	1.00	0.00	3.00
(5)ウェブサイト	3.00	3.00	4.00
(6)指定管理者制度	-	0.50	1.00
(7)しくみの活用度	-	-	2.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a	協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？
2013	4
2009	4
岡山県平均	2.57
「岡山市協働のまちづくり条例」 http://www.city.okayama.jp/network/network_00143.html	
b	協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？
2013	4
2009	0
岡山県平均	1.25
平成24年度「岡山市NPO協働推進協議会」(公募)及び、「岡山市市民協働推進会議」(庁内組織)の内容をHPに掲載しています。	
c	協働をしくみにするためのプロセスと其後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？
2013	3
2009	1
岡山県平均	1.61
上記協議会は公募委員によるものですが、指針等の検討には至っておりません。	
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a	協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？
2013	0
2009	3
岡山県平均	1.57
b	職員を全庁的に育成しているか？
2013	0
2009	2
岡山県平均	0.68
協働関係部署37課の職員によるワーキングチームが設置されているのみです。	
c	全庁的な協働の推進体制が整えられているか？
2013	3
2009	2
岡山県平均	0.86
関係部署37課のワーキングチームがおかれています、定例開催とはなっていません。	
d	庁内で協働事例は共有・活用されているか？
2013	2
2009	1
岡山県平均	0.71
年に一度、全庁調査を行い、その結果を全庁に報告しているのみです。	

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a	市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？
2013	3
2009	3
岡山県平均	1.36
①男女共同参画市民協働事業 ②人権啓発活動補助金 ③区づくり推進事業 ④岡山市芸術祭	
協働事業、協働先の選定方法	
ア	審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？
2013	3
2009	3
岡山県平均	1.71
イ	審査機関に市民は参画しているか？
2013	2
2009	1
岡山県平均	1.43
③④をはじめ、他にも公募要項あり。	
ウ	選考は適切にフィードバックされているか？
2013	1
2009	3
岡山県平均	0.89
c	協働事例を広く公開・活用しているか？
2013	5
2009	3
岡山県平均	1.64
d	しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？
2013	4
2009	0
岡山県平均	1
H24年度に合同研修会を2回開催、H25年度に「市民協働推進ハンドブック」を共同で作成予定。	
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a	協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？
2013	3
2009	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a	ウェブサイトは発見しやすいか？
2013	4
2009	3
岡山県平均	2.04
「岡山市市民活動保険制度」 http://www.city.okayama.jp/network/network_00243.html	
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a	指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況
2013	2
2009	0
岡山県平均	0.39
b	指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況
2013	0
2009	1
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a	協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？
2013	-
2009	-
岡山県平均	0.06
庁内全体の事業は把握できていません。	
b	公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？
2013	-
2009	-
岡山県平均	0.75
全庁調査はできていませんが、上記事業に関しては2点になります。	

倉敷市	人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年
	男性	230,061	226,725	216,091	202,666
	女性	245,452	243,829	234,630	220,458
	年齢別割合の推移(%)				
		2010年	2020年	2030年	2040年
	0~14歳	14.7	13.3	11.9	11.7
	15~64歳	62.6	58.2	58.5	55.2
	65歳以上	22.7	28.5	29.6	33.1
	75歳以上	10.6	14.9	18.9	18.7
	主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		133法人			
担当部署	企画財政局 市民活動推進課				
TEL	086-426-3107				
FAX	086-434-3491				
E-mail	collabo@city.kurashiki.okayama.jp				
URL	TOP	http://www.city.kurashiki.okayama.jp/dd.aspx?menuid=1			
	担当部署	http://www.city.kurashiki.okayama.jp/kvodou/			
	情報サイト	http://www.city.kurashiki.okayama.jp/dd.aspx?menuid=2400			
	団体検索	http://sqd.city.kurashiki.okayama.jp/shiminkatudou/kensakutop.php			
市民活動センター	http://www.city.kurashiki.okayama.jp/dd.aspx?menuid=9138				

項目別平均点	2005年	2009年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.60	5.30	4.33
(2)活用のための整備	0.25	3.50	1.50
(3)パートナーと共に育つ	0.00	4.30	2.50
(4)評価・ふりかえり	0.00	5.00	3.00
(5)ウェブサイト	3.00	5.00	5.00
(6)指定管理者制度	-	5.50	1.00
(7)しくみの活用度	-	1.00	-

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて		
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？		
2013	4	平成20年3月に「倉敷市協働の指針～市民参加による協働のまちづくり～」を策定している。
2009	4	→
岡山県平均	2.57	↑
http://www.city.kurashiki.okayama.jp/1790.htm		
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？		
2013	5	「倉敷市協働の指針～市民参加による協働のまちづくり～」の経過として検討委員会の会議録や資料も含めてウェブサイトに公開されている。
2009	6	↓
岡山県平均	1.25	↑
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？		
2013	4	平成20年度、協働推進について話し合う「倉敷市協働推進懇談会」を5回開催、その会議経過や報告書を公開した。
2009	6	↓
岡山県平均	1.61	↑
(2) しくみが効果的に活用されるための整備		
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？		
2013	4	平成17年度から市民活動推進課が中心となり、市民企画提案事業を実施している。市民企画提案事業への提案により、事業レベルでの協議の場は随時設けられている。
2009	4	→
岡山県平均	1.57	↑
b 職員を全庁的に育成しているか？		
2013	1	各課に協働調整員(副主任以上)、協働調整員(部長級)137名に対し、年2回程度研修を開催している(平成21年度より)。希望者は、市民と行政が協議をする「まちづくりサロン」に参加している。
2009	2	↓
岡山県平均	0.68	↑
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？		
2013	5	各課に協働推進員および上位職の協働調整員が配置されている。
2009	5	→
岡山県平均	0.86	↑
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？		
2013	0	市民企画提案事業が現在実施中の事業も含めて、年度毎にサイト上で公開されている。
2009	3	↓
岡山県平均	0.71	↓

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて		
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？		
2013	1	市民企画提案事業での補助、助成が制度化されている。市民企画提案事業の協働部門は、自由なテーマで応募できる「市民提案部門」で全庁全ての事業について提案できる。
2009	5	↓
岡山県平均	1.36	↓
協働事業、協働先の選定方法		
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？		
2013	3	市民企画提案事業の応募の手引き(P10)で審査基準の概要を事前に記載している。
2009	5	↓
岡山県平均	1.71	↑
イ 審査機関に市民は参画しているか？		
2013	5	市民企画提案事業の審議会に公募委員2名を含む市民が参加し、協働案件の審査及び評価を実施している。
2009	4	↑
岡山県平均	1.43	↑
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？		
2013	4	市民企画提案事業についての答申書で、採択の可否が公開されている。同答申書にて「新規提案事業および実施事業の全体講評」として総括コメントが、「個別講評」として審査員からのコメントがすべての申請者に公開されている。
2009	4	→
岡山県平均	0.89	↑
c 協働事例を広く公開・活用しているか？		
2013	0	市民企画提案事業にかぎり、答申書において事業評価がわかる。各事業の実施報告書で協働事例の詳細がわかる。
2009	4	↓
岡山県平均	1.64	↓
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？		
2013	2	「まちづくり人材養成講座」を開催している。職員と市民が共に学びあい、教養をする場「まちづくりサロン」を開催している。その他、市民活動交流会を実施した(相談会、交流会、講座)。
2009	4	↓
岡山県平均	1	↑
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて		
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？		
2013	3	自治体は第6次総合計画 施策評価シートにより、各事業の実績、効果に関する検証、今後の方向性などの評価を行なっている。「市民企画提案事業」にかぎり、担当課とNPOのそれぞれが評価を行い文書レベルで共有しているが、ウェブサイトでは確認できない。
2009	5	↓
岡山県平均	0.82	↑
(5) ウェブサイトの活用について		
a ウェブサイトは発見しやすいか？		
2013	5	「協働」「コミュニティ・NPO・ボランティア」からワンクリックで該当ページが開ける。
2009	5	→
岡山県平均	2.04	↑
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について		
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況		
2013	1	制度設計や審査制度へのパブリックコメントを実施。
2009	5	↓
岡山県平均	0.39	↑
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況		
2013	1	監査・評価機関はないが、担当課が役割を兼ねている。実地調査、書類調査、利用者アンケートにより総合評価した結果を公表している。
2009	6	↓
岡山県平均	0.57	↑
(7) 協働のしくみの活用度		
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？		
2013	-	
2009	2	↓
岡山県平均	0.06	↓
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？		
2013	-	
2009	-	→
岡山県平均	0.75	↓

津山市		人口推移(人)			
		2010年	2020年	2030年	2040年
担当部署		地域振興部 協働推進室			
TEL		0868-32-2032			
FAX		0868-32-2152			
E-mail		kyoudou@city.tsuyama.okayama.jp			
URL		TOP http://www.city.tsuyama.lg.jp/index.cfm/1.html			
		担当部署 http://www.city.tsuyama.lg.jp/sections/index.cfm?footer=70			
		市民活動センター http://www3.tvt.ne.jp/~comi-cen/			
		年齢別割合の推移(%)			
		2010年	2020年	2030年	2040年
		0~14歳	14.2	12.8	11.4
		15~64歳	60.1	56	55.1
		65歳以上	25.7	31.3	33.5
		75歳以上	14.1	16.6	20.9
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)			
		44法人			

項目別平均点	2009年	2013年
(1)しくみのプロセス	2.33	3.00
(2)活用のための整備	2.75	2.75
(3)パートナーと共に育つ	3.33	3.17
(4)評価・ふりかえり	4.00	3.00
(5)ウェブサイト	3.00	5.00
(6)指定管理者制度	1.00	1.50
(7)しくみの活用度	-	-

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	4
2009	5
岡山県平均	2.57
平成16年に「津山市市民活動促進指針」を策定。	
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	3
2009	0
岡山県平均	1.25
上記「指針」の策定に当たり市民活動のあり方などを議論していただいた。検討委員会が策定についての提言書を作成しているHPで公開はしていないが、必要に応じて閲覧可能。	
c 協働をしくみにするためのプロセスと其後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	2
2009	2
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	4
2009	4
岡山県平均	1.57
具体的な事業提案を公募する補助事業を実施(地域チャレンジ公募提案型協働事業)。	
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	2
2009	2
岡山県平均	0.68
2009年に発行した協働推進マニュアルを全職員に配布。協働推進員と希望職員を対象にした協働研修も年1回実施。	
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	4
2009	2
岡山県平均	0.86
「津山市協働推進要綱」 http://www1.g-reiki.net/tsuyama/reiki_honbun/m204RG00000170.html#e000000097	
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	1
2009	3
岡山県平均	0.71
毎年各課へ前年度の協働事例調査を実施。結果を取りまとめているが配布はしていない。	

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	5
2009	6
岡山県平均	1.36
公募提案型協働事業を実施。自由テーマを設けており担当部署や分野の限定はしていない。	
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	3
2009	3
岡山県平均	1.71
公募提案型事業の概要(手順など)は、協働マニュアルに掲載してHPで公開している。また、プレゼンテーションや事業報告会は公開実施し、HPでも概要に掲載している。	
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	3
2009	3
岡山県平均	1.43
市民提案型で策定した計画もある(「津山市環境基本計画」公募委員を中心に提案)。	
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2009	0
岡山県平均	0.89
公募提案型事業の実施にあたっては、実施団体と市担当課との間で事業の進め方、評価について協議する場を設けている。	
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	4
2009	4
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	4
2009	4
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	3
2009	4
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	5
2009	3
岡山県平均	2.04
市HPトップページにある「協働」をクリック。	
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2009	1
岡山県平均	0.57
市の監査事務局内で実施。	
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	-
2009	-
岡山県平均	0.06
把握していない。	
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	-
2009	-
岡山県平均	0.75
把握していない。	

玉野市		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 総務部 協働推進課		男性	31,274	28,509	25,088	21,571
TEL 0863-32-5567		女性	33,314	29,960	26,113	22,000
FAX 0863-32-5559		年齢別割合の推移(%)				
E-mail kyoudou@city.tamano.okayama.jp		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL TOP http://www.city.tamano.okayama.jp/webapps/www/index.jsp		0~14歳	11.2	9.3	8.1	7.9
協働のまちづくり http://www.city.tamano.okayama.jp/shiminkatsudou/kyoudounomachidukuri2/index.html		15~64歳	59.1	53.1	53.2	50.9
		65歳以上	29.7	37.7	38.7	41.1
		75歳以上	14.7	20.2	26.4	25.6
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		24法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	5.00	3.33
(2)活用のための整備	1.50	0.50
(3)パートナーと共に育つ	1.83	2.17
(4)評価・ふりかえり	1.00	2.00
(5)ウェブサイト	5.00	5.00
(6)指定管理者制度	0.50	1.00
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	4
2010	3
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	1
2010	6
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	5
2010	6
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	1
2010	3
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	3
岡山県平均	1.36
b 協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	1
2010	3
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	5
2010	3
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	5
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	2
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	2
2010	1
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	5
2010	5
岡山県平均	2.04
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.75

笠岡市		人口推移(人)					
		2010年	2020年	2030年	2040年		
男性		25,566	22,823	19,896	16,992		
女性		28,659	25,501	22,223	18,980		
担当部署 協働のまちづくり課		年齢別割合の推移(%)					
		2010年	2020年	2030年	2040年		
TEL	0865-69-2123	0~14歳	11.7	9.6	8.4	8.2	
FAX	0865-69-2184	15~64歳	57.3	53.1	51.1	47.8	
E-mail	machizukuri@city.kasaoka.okayama.jp	65歳以上	31	37.4	40.4	44	
URL	TOP	http://www.city.kasaoka.okayama.jp/	75歳以上	17.3	21.4	26.3	28.2
	担当部署	http://www.city.kasaoka.okayama.jp/soshiki/2/	主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
	支援センター	https://sites.google.com/site/yubitomakasaoka/	14法人

項目	2010年	2013年
(1) しくみ化のプロセス	0.00	4.67
(2) 活用のための整備	1.00	1.00
(3) パートナーと共に育つ	0.16	0.33
(4) 評価・ふりかえり	1.00	0.00
(5) ウェブサイト	0.00	6.00
(6) 指定管理者制度	0.00	0.00
(7) しくみの活用度	-	-

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	4
2010	0
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	6
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	4
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	2
2010	2
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	2
2010	1
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	6
2010	0
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.75

井原市		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 市民生活部 協働推進課		男性	20,880	19,113	17,150	15,252
TEL 0866-62-9508		女性	23,047	21,246	19,182	17,124
FAX 0866-62-9562		年齢別割合の推移(%)				
E-mail kyoudou@city.ibara.okayama.jp		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL TOP http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/normal_top.jsp		0~14歳	12.4	10.5	9.6	9.7
担当部署 http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/section/detail.jsp?id=10		15~64歳	56.4	53.3	53.2	50.8
市民活動センター http://www.ibara.ne.jp/katudou/		65歳以上	31.2	36.2	37.2	39.5
		75歳以上	17.6	20.7	24.5	24.6
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		12法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	2.00	2.67
(2)活用のための整備	1.50	2.75
(3)パートナーと共に育つ	3.60	4.17
(4)評価・ふりかえり	1.00	1.00
(5)ウェブサイト	1.00	5.00
(6)指定管理者制度	1.00	2.00
(7)しくみの活用度	-	5.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて								
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>4</td> <td rowspan="3">平成21年3月に「市民協働の基本指針」が策定された。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>2.57</td> </tr> </table>	2013	4	平成21年3月に「市民協働の基本指針」が策定された。	2010	3	岡山県平均	2.57
2013	4	平成21年3月に「市民協働の基本指針」が策定された。						
2010	3							
岡山県平均	2.57							
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>0</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>1.25</td> </tr> </table>	2013	0		2010	0	岡山県平均	1.25
2013	0							
2010	0							
岡山県平均	1.25							
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>4</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>1.61</td> </tr> </table>	2013	4		2010	3	岡山県平均	1.61
2013	4							
2010	3							
岡山県平均	1.61							
(2) しくみが効果的に活用されるための整備								
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>5</td> <td rowspan="3">指定管理者との協議の場は随時設けられている。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>1.57</td> </tr> </table>	2013	5	指定管理者との協議の場は随時設けられている。	2010	2	岡山県平均	1.57
2013	5	指定管理者との協議の場は随時設けられている。						
2010	2							
岡山県平均	1.57							
b 職員を全庁的に育成しているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>2</td> <td rowspan="3">指針及び協働施策の説明資料を庁内LANに掲載し、閲覧可能としている。また、地域担当職員が定期的に研修を受講している。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>0.68</td> </tr> </table>	2013	2	指針及び協働施策の説明資料を庁内LANに掲載し、閲覧可能としている。また、地域担当職員が定期的に研修を受講している。	2010	4	岡山県平均	0.68
2013	2	指針及び協働施策の説明資料を庁内LANに掲載し、閲覧可能としている。また、地域担当職員が定期的に研修を受講している。						
2010	4							
岡山県平均	0.68							
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>3</td> <td rowspan="3">平成25年度より複数の部署を対象とした研修会を開催することとしている。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>0.86</td> </tr> </table>	2013	3	平成25年度より複数の部署を対象とした研修会を開催することとしている。	2010	0	岡山県平均	0.86
2013	3	平成25年度より複数の部署を対象とした研修会を開催することとしている。						
2010	0							
岡山県平均	0.86							
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>1</td> <td rowspan="3">担当部署にたずねればわかる。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>0.71</td> </tr> </table>	2013	1	担当部署にたずねればわかる。	2010	0	岡山県平均	0.71
2013	1	担当部署にたずねればわかる。						
2010	0							
岡山県平均	0.71							

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて								
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>4</td> <td rowspan="3">協働のまちづくり事業や地域活性化のイベント実施に関し、広く市民(NPO含む)から提案できる体制を整えている。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>1.36</td> </tr> </table>	2013	4	協働のまちづくり事業や地域活性化のイベント実施に関し、広く市民(NPO含む)から提案できる体制を整えている。	2010	4	岡山県平均	1.36
2013	4	協働のまちづくり事業や地域活性化のイベント実施に関し、広く市民(NPO含む)から提案できる体制を整えている。						
2010	4							
岡山県平均	1.36							
協働事業、協働先の選定方法								
a 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>6</td> <td rowspan="3">審査結果は公開されている。 http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=1934</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>1.71</td> </tr> </table>	2013	6	審査結果は公開されている。 http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=1934	2010	5	岡山県平均	1.71
2013	6	審査結果は公開されている。 http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=1934						
2010	5							
岡山県平均	1.71							
b イ 審査機関に市民は参画しているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>4</td> <td rowspan="3">協働施策を検討・審議する機関に市民を公募している。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>1.43</td> </tr> </table>	2013	4	協働施策を検討・審議する機関に市民を公募している。	2010	4	岡山県平均	1.43
2013	4	協働施策を検討・審議する機関に市民を公募している。						
2010	4							
岡山県平均	1.43							
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>4</td> <td rowspan="3">協働のまちづくり事業や地域活性化イベントをはじめ、まちづくり協議会等(地縁団体)からの事業等の申請に関して審査基準に基づく採点結果等を申請者に文書による通知している。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>0.89</td> </tr> </table>	2013	4	協働のまちづくり事業や地域活性化イベントをはじめ、まちづくり協議会等(地縁団体)からの事業等の申請に関して審査基準に基づく採点結果等を申請者に文書による通知している。	2010	5	岡山県平均	0.89
2013	4	協働のまちづくり事業や地域活性化イベントをはじめ、まちづくり協議会等(地縁団体)からの事業等の申請に関して審査基準に基づく採点結果等を申請者に文書による通知している。						
2010	5							
岡山県平均	0.89							
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>3</td> <td rowspan="3">協働のまちづくり事業、地域活性化イベントの補助金活用事例で公開している。 http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=1934</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>1.64</td> </tr> </table>	2013	3	協働のまちづくり事業、地域活性化イベントの補助金活用事例で公開している。 http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=1934	2010	2	岡山県平均	1.64
2013	3	協働のまちづくり事業、地域活性化イベントの補助金活用事例で公開している。 http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=1934						
2010	2							
岡山県平均	1.64							
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>4</td> <td rowspan="3">市民活動センターを設置し、その管理運営をNPOに委託しており、協働事業の進め方等を随時協議することとしている。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>1</td> </tr> </table>	2013	4	市民活動センターを設置し、その管理運営をNPOに委託しており、協働事業の進め方等を随時協議することとしている。	2010	2	岡山県平均	1
2013	4	市民活動センターを設置し、その管理運営をNPOに委託しており、協働事業の進め方等を随時協議することとしている。						
2010	2							
岡山県平均	1							
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて								
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>1</td> <td rowspan="3">各協働事業の実績報告等によりNPO側の評価を共有しているが行政側の評価は共有していない。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>0.82</td> </tr> </table>	2013	1	各協働事業の実績報告等によりNPO側の評価を共有しているが行政側の評価は共有していない。	2010	1	岡山県平均	0.82
2013	1	各協働事業の実績報告等によりNPO側の評価を共有しているが行政側の評価は共有していない。						
2010	1							
岡山県平均	0.82							
(5) ウェブサイトの活用について								
a ウェブサイトは発見しやすいか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>5</td> <td rowspan="3">「協働」「NPO」などのキーワードでトップページから検索し、関係するページを表示できる。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>2.04</td> </tr> </table>	2013	5	「協働」「NPO」などのキーワードでトップページから検索し、関係するページを表示できる。	2010	1	岡山県平均	2.04
2013	5	「協働」「NPO」などのキーワードでトップページから検索し、関係するページを表示できる。						
2010	1							
岡山県平均	2.04							
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について								
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>1</td> <td rowspan="3">指定管理の審査結果はウェブ上で開示されている。 http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=1594</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>0.39</td> </tr> </table>	2013	1	指定管理の審査結果はウェブ上で開示されている。 http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=1594	2010	1	岡山県平均	0.39
2013	1	指定管理の審査結果はウェブ上で開示されている。 http://www.city.ibara.okayama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=1594						
2010	1							
岡山県平均	0.39							
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>3</td> <td rowspan="3">市議らによるモニタリングは実施されている。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>0.57</td> </tr> </table>	2013	3	市議らによるモニタリングは実施されている。	2010	1	岡山県平均	0.57
2013	3	市議らによるモニタリングは実施されている。						
2010	1							
岡山県平均	0.57							
(7) 協働のしくみの活用度								
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>-</td> <td rowspan="3">協働関連担当課が扱う協働の対象となる事業数は21件で同課の事業全体数29件の約7割にあたるが庁内事業全体数は把握していない。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>0.06</td> </tr> </table>	2013	-	協働関連担当課が扱う協働の対象となる事業数は21件で同課の事業全体数29件の約7割にあたるが庁内事業全体数は把握していない。	2010	-	岡山県平均	0.06
2013	-	協働関連担当課が扱う協働の対象となる事業数は21件で同課の事業全体数29件の約7割にあたるが庁内事業全体数は把握していない。						
2010	-							
岡山県平均	0.06							
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	<table border="1"> <tr> <td>2013</td> <td>2</td> <td rowspan="3">指定管理者制度について16件の募集のうち、3件で定数を上回る応募があった(18.75%)。</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>岡山県平均</td> <td>0.75</td> </tr> </table>	2013	2	指定管理者制度について16件の募集のうち、3件で定数を上回る応募があった(18.75%)。	2010	-	岡山県平均	0.75
2013	2	指定管理者制度について16件の募集のうち、3件で定数を上回る応募があった(18.75%)。						
2010	-							
岡山県平均	0.75							

総社市	人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年
	男性	31,914	30,780	28,800	26,404
	女性	34,287	32,772	30,671	28,004
担当部署	市民環境部 人権・まちづくり課				
TEL	0866-92-8242				
FAX	0866-93-9479				
E-mail	jinken-machi@city.soja.okayama.jp				
URL	TOP	http://www.city.soja.okayama.jp/index.jsp			
	担当部署	http://www.city.soja.okayama.jp/shisei/shiyakusyo/kakuka/jinken-machi.jsp			
	年齢別割合の推移(%)	2010年	2020年	2030年	2040年
	0~14歳	14.3	12.9	11.5	11.3
	15~64歳	62.1	57.3	56.9	54.3
	65歳以上	23.5	29.8	31.6	34.4
	75歳以上	12	15	19.8	20.1
	主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
	27法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.25	1.00
(2)活用のための整備	0.75	0.75
(3)パートナーと共に育つ	0.83	0.67
(4)評価・ふりかえり	3.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	4.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.00
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて		
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？		
2013	1	「第1次総社市総合計画」(平成27年度までの10年間)の基本計画の中に掲げられている。
2010	0	
岡山県平均	2.57	
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？		
2013	1	平成25年度から「総社市市民提案型事業審議会」を設置し、市民提案型事業の平成26年度からの実施に向けて、制度構築・しくみづくりを検討している。
2010	0	
岡山県平均	1.25	
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？		
2013	1	「総社市まちづくり懇談会」(平成19年度)において、協働のまちづくりを進めるにあたり、市民からの意見・提案を聞く機会を設けている。
2010	0	http://www.city.soja.okayama.jp/shisei/kohoshi/kouhou200709/koho_2007_09_tokusyuu.jsp
岡山県平均	1.61	
(2) しくみが効果的に活用されるための整備		
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？		
2013	2	総社市事務分掌規則第13条において「NPO設立等の情報提供及び相談に関すること」は人権・まちづくり課の事務分掌となっている。また市民提案型事業を平成26年度から実施するため、平成25年度から総社市市民提案型事業審議会を設置している。
2010	1	
岡山県平均	1.57	
b 職員を全庁的に育成しているか？		
2013	0	協働に関する職員研修は現在行われていない。
2010	0	
岡山県平均	0.68	
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？		
2013	0	該当なし。
2010	1	
岡山県平均	0.86	
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？		
2013	1	各担当課の協働事例は、課内でのみ把握されている。
2010	1	
岡山県平均	0.71	

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて		
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？		
2013	1	「市民提案型事業」(市民活動団体等が地域課題の解決等を行うために自主的、主体的に企画、立案、実施する公益性のある事業について、補助金を交付する制度)「総社市市民提案型事業審議会」の設置に伴い、これから実施していく。
2010	0	
岡山県平均	1.36	http://www.city.soja.okayama.jp/kankyo_machidukuri/mati/kyodo/teian_boshuu.jsp
協働事業、協働先の選定方法		
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？		
2013	0	平成26年度から市民提案型事業を実施予定。制度運用後は、手順・基準とともに募集要領・交付要綱で公開予定。
2010	0	
岡山県平均	1.71	
イ 審査機関に市民は参画しているか？		
2013	2	「総社市市民提案型事業審議会委員」を公募している。
2010	0	http://www.city.soja.okayama.jp/kankyo_machidukuri/mati/kyodo/teian_boshuu.jsp
岡山県平均	1.43	
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？		
2013	0	市民提案型事業の制度運用以降、選考結果のフィードバックとともに公開予定。
2010	0	
岡山県平均	0.89	
c 協働事例を広く公開・活用しているか？		
2013	0	平成26年度の市民提案型事業完了以降、対象事業の実績報告を公開予定。
2010	3	
岡山県平均	1.64	
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？		
2013	1	平成25年1月に、「新しい公共 コミュニティフォーラム」を開催している。
2010	2	http://www.city.soja.okayama.jp/kankyo_machidukuri/mati/kyodo/community_forum.jsp
岡山県平均	1	
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて		
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？		
2013	0	該当なし。
2010	3	
岡山県平均	0.82	
(5) ウェブサイトの活用について		
a ウェブサイトは発見しやすいか？		
2013	4	「トップページ」→「環境・まちづくり」→「協働」
2010	0	
岡山県平均	2.04	
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について		
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況		
2013	0	指定管理者制度における市民参加のしくみは、市としては特に整備していない。
2010	0	
岡山県平均	0.39	
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況		
2013	0	指定管理者制度への評価のしくみは、市としては特に整備していない。
2010	0	
岡山県平均	0.57	
(7) 協働のしくみの活用度		
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？		
2013	0	平成25年度時点では協働対象事業に該当なし(平成26年度から市民提案型事業と地域一括交付金制度を開始予定)。
2010	-	
岡山県平均	0.06	
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？		
2013	0	
2010	-	
岡山県平均	0.75	

高梁市		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 政策監 秘書政策課		男性	16,703	13,981	11,782	9,786
TEL 0866-21-0208		女性	18,260	15,295	12,678	10,448
FAX 0866-23-1555		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL TOP http://www.city.takahashi.okayama.jp/		0~14歳	9.8	9	8.1	8
担当部署 http://www.city.takahashi.okayama.jp/soshiki/2/		15~64歳	54.7	49.7	48.4	47.5
		65歳以上	35.5	41.4	43.4	44.5
		75歳以上	22	24.3	28.9	30.3
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		9法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	1.67	0.00
(2)活用のための整備	0.50	0.00
(3)パートナーと共に育つ	0.83	0.17
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	1.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.00
(7)しくみの活用度	-	-

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	0
2010	4
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	0
2010	3
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	2
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.75

新見市	人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年
	男性	16,004	13,847	11,904	10,181
	女性	17,866	15,505	13,203	11,237
	年齢別割合の推移(%)				
		2010年	2020年	2030年	2040年
	0~14歳	11.6	10	9.4	9.7
	15~64歳	53.5	49.9	48.5	48.2
	65歳以上	34.9	40.1	42.1	42.2
	75歳以上	21.1	23.5	27.5	28.8
	主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
	15法人				
担当部署	総務部 企画政策課				
TEL	0867-72-6114				
FAX	0867-72-6243				
E-mail	niimishi@city.niimi.okayama.jp				
URL	TOP	http://www.city.niimi.okayama.jp/			
	担当部署	http://www.city.niimi.okayama.jp/soshiki/kikakuseisakuka/			

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.67	3.33
(2)活用のための整備	0.50	0.50
(3)パートナーと共に育つ	0.33	1.50
(4)評価・ふりかえり	1.00	1.00
(5)ウェブサイト	3.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.79	0.50
(7)しくみの活用度	-	0.50

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて		
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？		
2013	4	新見市まちづくり基本条例 http://www.city.niimi.okayama.jp/usr/reiki_int/reiki_honbun/ar13900081.html
2010	1	
岡山県平均	2.57	
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？		
2013	3	「阿新地域合併協議会」のウェブサイトにて公開されている。 http://www.city.niimi.okayama.jp/usr/gappei/
2010	0	
岡山県平均	1.25	
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか？		
2013	3	「新見市地域審議会条例」 http://www.city.niimi.okayama.jp/usr/reiki_int/reiki_honbun/ar13913551.html
2010	1	
岡山県平均	1.61	
(2) しくみが効果的に活用されるための整備		
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？		
2013	1	
2010	1	
岡山県平均	1.57	
b 職員を全庁的に育成しているか？		
2013	0	
2010	0	
岡山県平均	0.68	
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？		
2013	0	
2010	0	
岡山県平均	0.86	
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？		
2013	1	
2010	1	
岡山県平均	0.71	

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて		
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？		
2013	1	
2010	0	
岡山県平均	1.36	
協働事業、協働先の選定方法		
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？		
2013	3	「地域づくり推進事業補助金」 http://www.city.niimi.okayama.jp/docs/2013021800021/
2010	0	
岡山県平均	1.71	
イ 審査機関に市民は参画しているか？		
2013	1	
2010	0	
岡山県平均	1.43	
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？		
2013	2	
2010	0	
岡山県平均	0.89	
c 協働事例を広く公開・活用しているか？		
2013	2	「地域づくり推進事業補助金」 http://www.city.niimi.okayama.jp/docs/2013021800021/
2010	0	
岡山県平均	1.64	
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？		
2013	0	
2010	2	
岡山県平均	1	
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて		
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？		
2013	1	
2010	0	
岡山県平均	0.82	
(5) ウェブサイトの活用について		
a ウェブサイトは発見しやすいか？		
2013	0	
2010	3	
岡山県平均	2.04	
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について		
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況		
2013	0	
2010	0	
岡山県平均	0.39	
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況		
2013	1	
2010	0	
岡山県平均	0.57	
(7) 協働のしくみの活用度		
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？		
2013	0	
2010	-	
岡山県平均	0.06	
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？		
2013	1	
2010	-	
岡山県平均	0.75	

備前市		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 市民生活部 市民協働課		男性	17,974	15,538	13,050	10,782
TEL 0869-64-1806		女性	19,865	17,373	14,715	12,069
FAX 0869-64-3845		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		0~14歳	11.4	8.9	8	8
URL		15~64歳	57	52.5	51.5	48.8
		65歳以上	31.6	38.6	40.5	43.2
TOP http://www.city.bizen.okayama.jp/index.html		75歳以上	16	21.9	26.8	27.1
担当部署 http://www.city.bizen.okayama.jp/busyo/shiminseikatu/shiminn/kyoudou.html		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		10法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	2.33	4.67
(2)活用のための整備	0.50	1.75
(3)パートナーと共に育つ	1.00	2.83
(4)評価・ふりかえり	0.00	1.00
(5)ウェブサイト	0.00	3.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.50
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	5
2010	3
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	4
2010	1
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	5
2010	3
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	4
2010	0
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	2
2010	1
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	4
2010	1
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	6
2010	4
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	2
2010	1
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	2.04
b 指定管理者HPより入手できる情報 「協働事業・政策提案制度」「まちづくり基本条例策定取組状況」「備前市パートナーシップ推進会議」「備前市まちづくり基本条例の運用状況」	
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.75

瀬戸内市		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 総合政策部 まちづくり推進課		男性	17,927	16,400	14,650	12,864
TEL 0869-22-1031		女性	19,925	18,215	16,280	14,189
FAX 0869-22-3304		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL TOP http://www.city.setouchi.lg.jp/index.html		0~14歳	12.6	10.2	9	8.8
協働のまちづくり http://www.city.setouchi.lg.jp/~machidukuri/kyodo/index.html		15~64歳	58.8	55	53.9	50.3
		65歳以上	28.6	34.8	37.1	40.9
		75歳以上	15.2	18.7	23.6	24.4
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		14法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.33	1.33
(2)活用のための整備	1.25	0.75
(3)パートナーと共に育つ	0.17	1.67
(4)評価・ふりかえり	1.00	1.00
(5)ウェブサイト	0.00	5.00
(6)指定管理者制度	0.50	1.00
(7)しくみの活用度	-	-

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	4
2010	1
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスと其後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	1
2010	5
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	2
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	5
2010	0
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	2
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.75

赤磐市		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 市民生活部 協働推進課		男性	20,606	19,544	17,899	16,146
TEL 086-955-1745		女性	22,852	21,614	19,925	17,864
FAX		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		0~14歳	14	12.3	11.1	10.9
URL TOP http://www.city.akaiwa.lg.jp/index.html		15~64歳	59.5	53.7	53.8	52.3
担当部署		65歳以上	26.5	34	35.2	36.7
URL		75歳以上	13.1	17	22.9	22.3
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		18法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.00	2.00
(2)活用のための整備	0.25	1.75
(3)パートナーと共に育つ	0.00	1.67
(4)評価・ふりかえり	0.00	1.00
(5)ウェブサイト	0.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.50
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	2.57
平成25年度現在、協働のまちづくり指針を策定中。	
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
協働のまちづくり指針の策定について日時のみ記載。他会議は議事録公開も有り。	
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.61
協働のまちづくり指針策定チーム11人中2人公募。指針の策定経過報告会も行う。	
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	2
2010	0
岡山県平均	0.68
協働庁内情報紙の発行。	
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	0.86
協働のまちづくり推進本部会議の開催。	
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	0.71
事例集を作成したが、配布までに至っていない。	

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.36
働のまちづくりご意見箱の設置。公募型、提案型の事業は実施していない。	
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.71
協働のまちづくり指針策定チーム会議。	
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	4
2010	0
岡山県平均	1.43
協働のまちづくり指針策定チーム会議。	
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.64
赤磐市の協働の取組(備前県民局HP)。	
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	2
2010	0
岡山県平均	1
市民対象研修(協働に関する)にNPOも参加している。保健福祉部が子育て情報誌をNPOと協働で発行している。	
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.82
様々な事業で行われている。	
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	2.04
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.75

真庭市		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
		男性	23,126	20,390	17,785	15,364
		女性	25,838	22,776	19,785	17,123
担当部署 総合政策局 総合政策課 協働推進グループ		年齢別割合の推移(%)				
TEL 0867-42-1169		2010年	2020年	2030年	2040年	
FAX 0867-42-1353		0~14歳	12.6	11.5	10.8	11
E-mail sogoseisaku@city.maniwa.lg.jp		15~64歳	53.9	49	48	47.8
URL		65歳以上	33.6	39.6	41.2	41.2
		75歳以上	20.4	22.4	27.4	28.2
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		13法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	2.33	2.33
(2)活用のための整備	1.50	0.00
(3)パートナーと共に育つ	0.83	0.00
(4)評価・ふりかえり	1.00	0.00
(5)ウェブサイト	3.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.50	0.50
(7)しくみの活用度	-	-

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	4
2010	4
岡山県平均	2.57
自治体の確認なし。	
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
自治体の確認なし。	
c 協働をしくみにするためのプロセスと其後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	3
2010	3
岡山県平均	1.61
自治体の確認なし。	
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	1.57
自治体の確認なし。	
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	2
岡山県平均	0.68
自治体の確認なし。	
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	2
岡山県平均	0.86
自治体の確認なし。	
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.71
自治体の確認なし。	

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	1.36
自治体の確認なし。	
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.71
自治体の確認なし。	
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	1.43
自治体の確認なし。	
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
自治体の確認なし。	
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	1.64
自治体の確認なし。	
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	2
岡山県平均	1
自治体の確認なし。	
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.82
自治体の確認なし。	
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	3
岡山県平均	2.04
協働のまちづくり推進指針 http://www.city.maniwa.lg.jp/webapps/www/service/detail_2.jsp?id=2775	
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
自治体の確認なし。	
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2010	1
岡山県平均	0.57
自治体の確認なし。	
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.06
自治体の確認なし。	
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.75
自治体の確認なし。	

美作市		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
		男性	14,391	12,486	10,736	9,113
		女性	16,107	13,867	11,805	10,027
担当部署 企画振興部 協働企画課		年齢別割合の推移(%)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
TEL	0868-72-6631	0~14歳	11.5	10.7	10	10.1
FAX	0868-72-6367	15~64歳	53.2	49	48.6	47.8
E-mail	ホームページにメールフォームあり	65歳以上	35.2	40.3	41.4	42.1
URL	TOP	http://www.city.mimasaka.lg.jp/www/index.jsp				
	担当部署	http://www.city.mimasaka.lg.jp/www/common/detail.jsp?common_id=43&parent_genre_id=1				
		75歳以上	21.6	22.8	27.2	27.4
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		12法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	3.33	2.67
(2)活用のための整備	1.75	1.75
(3)パートナーと共に育つ	3.00	0.50
(4)評価・ふりかえり	4.00	0.00
(5)ウェブサイト	3.00	2.00
(6)指定管理者制度	0.50	0.00
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a	協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？
2013	5
2010	4
岡山県平均	2.57
協働のまちづくり指針 http://www.city.mimasaka.lg.jp/www/common/detail.jsp?common_id=1774&parent_genre_id=38	
b	協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.25
c	協働をしくみにするためのプロセスと其後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？
2013	0
2010	6
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a	協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？
2013	4
2010	4
岡山県平均	1.57
協働企画課という担当部署がある。 http://www.city.mimasaka.lg.jp/www/common/detail.jsp?common_id=434&parent_genre_id=1	
b	職員を全庁的に育成しているか？
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.68
c	全庁的な協働の推進体制が整えられているか？
2013	2
2010	2
岡山県平均	0.86
市民活動団体と市が協働して、地域課題の解決に取り組むこととし、協働事業を推進するにあたって登録制度を起用。助成等の対象になることを明示している。 http://www.city.mimasaka.lg.jp/www/common/detail.jsp?common_id=788&parent_genre_id=36	
d	庁内で協働事例は共有・活用されているか？
2013	1
2010	1
岡山県平均	0.71
協働のまちづくり指針P25~ http://www.city.mimasaka.lg.jp/www/common/detail.jsp?common_id=1774&parent_genre_id=38	

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a	市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？
2013	1
2010	1
岡山県平均	1.36
わらべ育成推進事業補助金(広報みまさかP8) http://www.city.mimasaka.lg.jp/www/common/detail.jsp?common_id=6647&parent_genre_id=43	
協働事業、協働先の選定方法	
ア	審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？
2013	0
2010	5
岡山県平均	1.71
イ	審査機関に市民は参画しているか？
2013	0
2010	2
岡山県平均	1.43
ウ	選考は適切にフィードバックされているか？
2013	0
2010	3
岡山県平均	0.89
c	協働事例を広く公開・活用しているか？
2013	2
2010	5
岡山県平均	1.64
協働のまちづくり指針P25~ http://www.city.mimasaka.lg.jp/www/common/detail.jsp?common_id=1774&parent_genre_id=38	
d	しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？
2013	0
2010	2
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a	協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？
2013	0
2010	4
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a	ウェブサイトは発見しやすいか？
2013	2
2010	3
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a	指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b	指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a	協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b	公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.75

浅口市		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署		男性	17,381	15,924	14,116	12,284
TEL		女性	18,733	17,242	15,423	13,417
FAX		年齢別割合の推移(%)				
E-mail		0~14歳	12.1	10.6	9.5	9.5
URL		15~64歳	57.8	52.5	52.4	49.7
		65歳以上	30.1	36.9	38.1	40.7
		75歳以上	15.2	20.6	25.6	25.1
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		8法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.33	0.67
(2)活用のための整備	0.50	1.50
(3)パートナーと共に育つ	0.17	2.50
(4)評価・ふりかえり	0.00	1.00
(5)ウェブサイト	0.00	6.00
(6)指定管理者制度	0.50	0.00
(7)しくみの活用度	-	1.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	2
2010	1
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスと其後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	2
2010	1
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	4
2010	0
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	2
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	5
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	4
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	6
2010	0
岡山県平均	2.04
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	1
2010	-
岡山県平均	0.75

和気町		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 企画財政課 企画政策係		男性	7,191	6,307	5,394	4,523
TEL 0869-93-1123		女性	8,171	7,238	6,265	5,298
FAX		年齢別割合の推移(%)				
E-mail kikakuzaisei@town.wake.lg.jp		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL TOP http://www.town.wake.okayama.jp/		0~14歳	11.2	8.9	8	8
担当部署		15~64歳	55.7	51	51	48.2
		65歳以上	33.1	40.1	41	43.8
		75歳以上	18.1	22.5	28.1	27.4
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		4法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	3.00	0.33
(2)活用のための整備	0.75	0.50
(3)パートナーと共に育つ	1.17	0.83
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	5.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.50
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	1
2010	6
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	3
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	1
2010	2
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	3
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	4
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	5
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.75

早島町		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 企画課		男性	5,871	5,947	5,795	5,601
TEL 086-482-0612		女性	6,343	6,448	6,334	6,101
FAX 086-482-3405		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL TOP http://www.town.hayashima.lg.jp/		0~14歳	16.2	16.2	14.6	14.6
担当部署		15~64歳	60.8	55.7	58	55.2
URL		65歳以上	23	28.1	27.4	30.2
		75歳以上	10.7	14.5	18.1	16.3
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		6法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.00	1.33
(2)活用のための整備	0.00	0.00
(3)パートナーと共に育つ	0.00	0.17
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.00
(7)しくみの活用度	-	-

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	2
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.75

里庄町		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 企画商工課		男性	5,142	4,930	4,600	4,256
TEL 0865-64-3114		女性	5,774	5,772	5,566	5,265
FAX		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL TOP http://www.town.satoshio.okayama.jp/index.html		0~14歳	13.9	13	11.9	12
担当部署 http://www.town.satoshio.okayama.jp/organization-search/414.html		15~64歳	59.5	54.4	54.4	51.8
		65歳以上	26.6	32.6	33.7	36.3
		75歳以上	13.7	18	22.4	22.3
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		1法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.33	0.00
(2)活用のための整備	0.75	0.00
(3)パートナーと共に育つ	0.17	0.00
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.00
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.75

矢掛町		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 総務企画課		男性	7,095	6,343	5,577	4,847
TEL 0866-82-1010		女性	7,997	7,307	6,555	5,798
FAX 0866-82-1454		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL TOP http://www.town.yakage.lg.jp/index.html		0~14歳	11.5	9.9	9.3	9.5
担当部署		15~64歳	55	50.7	50.7	49
		65歳以上	33.4	39.4	40	41.5
		75歳以上	19.3	22.6	27.4	27
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		2法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	1.33	1.33
(2)活用のための整備	0.75	0.75
(3)パートナーと共に育つ	0.33	1.17
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.00
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	4
2010	4 →
岡山県平均	2.57 ↑
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0 →
岡山県平均	1.25 ↓
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	0 →
岡山県平均	1.61 ↓
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	1
2010	1 →
岡山県平均	1.57 ↓
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	2
2010	1 ↑
岡山県平均	0.68 ↑
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0 →
岡山県平均	0.86 ↓
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	1 ↓
岡山県平均	0.71 ↓

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	0 ↑
岡山県平均	1.36 ↓
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	3
2010	0 ↑
岡山県平均	1.71 ↑
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	1
2010	0 ↑
岡山県平均	1.43 ↓
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	2
2010	0 ↑
岡山県平均	0.89 ↑
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	0
2010	0 →
岡山県平均	1.64 ↓
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	2 ↓
岡山県平均	1 ↓
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	0 →
岡山県平均	0.82 ↓
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	0 →
岡山県平均	2.04 ↓
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0 →
岡山県平均	0.39 ↓
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	0
2010	0 →
岡山県平均	0.57 ↓
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06 ↓
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.75 ↓

新庄村	人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年
	男性	451	390	335	288
	女性	506	434	367	317
	年齢別割合の推移(%)				
		2010年	2020年	2030年	2040年
	0~14歳	12	10.4	10.1	10.6
	15~64歳	48.3	46.5	43.6	42.3
	65歳以上	39.7	43.1	46.3	47.1
	75歳以上	24.5	27.4	30.1	32.7
	主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		なし			
担当部署	総務企画課				
TEL	0867-56-2627				
FAX	0867-56-2629				
E-mail	soumukikaku@vill.shinio.lg.jp				
URL	TOP	http://www.vill.shinio.okayama.jp/			
	担当部署	http://www.vill.shinio.okayama.jp/index.php?id=211			

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.00	0.00
(2)活用のための整備	0.75	0.00
(3)パートナーと共に育つ	0.00	0.00
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.00
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて		
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	2.57	↓
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	1.25	↓
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	1.61	↓
(2) しくみが効果的に活用されるための整備		
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	1.57	↓
b 職員を全庁的に育成しているか？		
2013	0	
2010	2	↓
岡山県平均	0.68	↓
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	0.86	↓
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？		
2013	0	
2010	1	↓
岡山県平均	0.71	↓

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて		
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	1.36	↓
協働事業、協働先の選定方法		
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	1.71	↓
イ 審査機関に市民は参画しているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	1.43	↓
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	0.89	↓
c 協働事例を広く公開・活用しているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	1.64	↓
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	1	↓
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて		
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	0.82	↓
(5) ウェブサイトの活用について		
a ウェブサイトは発見しやすいか？		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	2.04	↓
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について		
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	0.39	↓
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況		
2013	0	
2010	0	→
岡山県平均	0.57	↓
(7) 協働のしくみの活用度		
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？		
2013	0	
2010	-	-
岡山県平均	0.06	↓
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？		
2013	0	
2010	-	-
岡山県平均	0.75	↓

鏡野町		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署		男性	6,422	5,753	5,133	4,554
TEL		女性	7,158	6,390	5,650	5,014
FAX		年齢別割合の推移(%)				
E-mail		0~14歳	11.9	11.5	11.1	11.3
URL		15~64歳	53.6	49.8	50.4	51.4
		65歳以上	34.5	38.7	38.5	37.3
TOP		75歳以上	21.5	21.6	25.4	24.6
担当部署		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		8法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.33	0.33
(2)活用のための整備	0.25	0.00
(3)パートナーと共に育つ	0.00	1.33
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	0.00
(6)指定管理者制度	1.50	0.50
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	2
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2010	3
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.75

勝央町		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 総務部		男性	5,342	5,053	4,716	4,363
TEL 0868-38-3111		女性	5,853	5,600	5,308	5,022
FAX 0868-38-3120		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL TOP http://www.town.shoo.lg.jp/		0~14歳	13.5	13.7	12.8	12.9
担当部署 http://www.town.shoo.lg.jp/new_list.php?busyo_cd=1		15~64歳	58.6	54.4	53.9	53.1
		65歳以上	27.9	31.9	33.2	33.9
		75歳以上	16.4	17.3	20.8	21.6
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		2法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.00	0.33
(2)活用のための整備	0.00	0.50
(3)パートナーと共に育つ	0.00	1.33
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	0.00
(6)指定管理者制度	2.50	0.50
(7)しくみの活用度	-	1.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	5
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	1
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	1
2010	-
岡山県平均	0.75

奈義町		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 総務課		男性	2,981	2,582	2,236	1,905
TEL 0868-36-4111		女性	3,104	2,740	2,405	2,081
FAX 0868-36-4009		年齢別割合の推移(%)				
E-mail soumu@town.nagi.lg.jp		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL		0~14歳	12.8	11.4	10.5	10.7
TOP http://www.town.nagi.okayama.jp/cms-sypher/www/normal_top.jsp		15~64歳	57.2	52.1	51.1	49.8
担当部署 http://www.town.nagi.okayama.jp/cms-sypher/www/section/detail.jsp?id=4949		65歳以上	30	36.5	38.5	39.4
		75歳以上	18.1	19.3	25.1	25.6
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		2法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.33	2.33
(2)活用のための整備	0.50	0.75
(3)パートナーと共に育つ	0.00	0.17
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.00
(7)しくみの活用度	-	-

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	4
2010	1
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.75

西粟倉村		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 総務企画課		男性	714	642	577	508
TEL 0868-79-2111		女性	806	714	622	548
FAX 0868-79-2125		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		0~14歳	10.7	11.7	11	11
URL		15~64歳	57.4	50.8	49.6	50.4
		65歳以上	31.8	37.5	39.4	38.6
		75歳以上	22	19.7	24.8	26.3
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		2法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.33	0.00
(2)活用のための整備	1.00	0.00
(3)パートナーと共に育つ	0.50	0.00
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.00
(7)しくみの活用度	-	-

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	2.57
自治体の確認なし。	
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
自治体の確認なし。	
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.61
自治体の確認なし。	
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	1.57
自治体の確認なし。	
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	3
岡山県平均	0.68
自治体の確認なし。	
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
自治体の確認なし。	
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.71
自治体の確認なし。	

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.36
自治体の確認なし。	
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.71
自治体の確認なし。	
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.43
自治体の確認なし。	
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
自治体の確認なし。	
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	0
2010	3
岡山県平均	1.64
自治体の確認なし。	
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1
自治体の確認なし。	
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.82
自治体の確認なし。	
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	2.04
自治体の確認なし。	
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
自治体の確認なし。	
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.57
自治体の確認なし。	
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.06
自治体の確認なし。	
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	-
2010	-
岡山県平均	0.75
自治体の確認なし。	

久米南町		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 総務企画課		男性	2,539	2,186	1,854	1,560
TEL 086-728-2111		女性	2,757	2,341	1,959	1,637
FAX 086-728-2749		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL		0~14歳	10.6	8.6	8.3	8.9
		15~64歳	51.2	47.1	46.1	46.4
		65歳以上	38.2	44.3	45.6	44.7
		75歳以上	22.6	25.2	30.3	30.2
TOP http://www.town.kumenan.okayama.jp/index.html		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
まちづくり広場 http://www.town.kumenan.okayama.jp/living/tiiki/tiikikatsudou.html		1法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.00	0.33
(2)活用のための整備	0.25	1.00
(3)パートナーと共に育つ	0.00	1.83
(4)評価・ふりかえり	1.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	3.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.00
(7)しくみの活用度	-	2.50

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	2.57
第5次久米南町振興計画(P94)。	
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	0.71
久米南まちづくり広場 http://www.town.kumenan.okayama.jp/living/tiiki/tiikikatsudou.html	

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.36
久米南町まちづくり推進事業助成金交付要綱 http://reiki.town.kumenan.okayama.jp/reiki_honbun/m277RG00000567.html	
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.71
久米南町まちづくり推進事業助成金交付要綱 http://reiki.town.kumenan.okayama.jp/reiki_honbun/m277RG00000567.html	
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	4
2010	0
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	2.04
久米南まちづくり広場 http://www.town.kumenan.okayama.jp/living/tiiki/tiikikatsudou.html	
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	5
2010	-
岡山県平均	0.75
平成24年度実績。	

美咲町		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 企画財政課		男性	7,420	6,477	5,583	4,772
TEL 0868-66-1191		女性	8,222	7,089	6,023	5,107
FAX		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		0~14歳	11.3	10.4	9.6	9.7
URL TOP http://www.town.misaki.okayama.jp/index.htm		15~64歳	53.4	49.4	50	48.9
担当部署		65歳以上	35.3	40.2	40.4	41.4
URL		75歳以上	21	22.4	26.5	25.8
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		7法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.00	1.00
(2)活用のための整備	0.00	0.75
(3)パートナーと共に育つ	0.00	0.17
(4)評価・ふりかえり	0.00	0.00
(5)ウェブサイト	0.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.50
(7)しくみの活用度	-	1.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	3
2010	0
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	2
2010	0
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	0
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	2
2010	-
岡山県平均	0.75

吉備中央町		人口推移(人)				
		2010年	2020年	2030年	2040年	
担当部署 協働推進課		男性	6,248	5,347	4,585	3,905
TEL 0866-54-1301		女性	6,785	5,787	4,905	4,168
FAX 0866-54-1855		年齢別割合の推移(%)				
E-mail ホームページにメールフォームあり		2010年	2020年	2030年	2040年	
URL TOP http://www.town.kibichuo.lg.jp/		0~14歳	10.1	8.9	8.1	8.1
担当部署 http://www.town.kibichuo.lg.jp/?page_id=107		15~64歳	53.2	49.4	48.1	47.3
		65歳以上	36.7	41.8	43.8	44.6
		75歳以上	23.5	24.3	28.8	30.3
		主たる事務所を置くNPO法人数(2013年12月時点)				
		9法人				

項目別平均点	2010年	2013年
(1)しくみ化のプロセス	0.33	0.00
(2)活用のための整備	0.50	0.25
(3)パートナーと共に育つ	0.67	0.67
(4)評価・ふりかえり	1.00	2.00
(5)ウェブサイト	3.00	0.00
(6)指定管理者制度	0.00	0.50
(7)しくみの活用度	-	0.00

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて	
a 協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	2.57
b 協働をしくみにするためのプロセスが公開されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.25
c 協働をしくみにするためのプロセスとその後の運用の評価・見直しに市民が参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.61
(2) しくみが効果的に活用されるための整備	
a 協働の推進を担当する部署は、積極的に機能しているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	1.57
b 職員を全庁的に育成しているか？	
2013	0
2010	1
岡山県平均	0.68
c 全庁的な協働の推進体制が整えられているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.86
d 庁内で協働事例は共有・活用されているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.71

(3) しくみを活用するために協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくみについて	
a 市民(NPO)からの提案は、広く、適切に受け止められているか？	
2013	1
2010	1
岡山県平均	1.36
協働事業、協働先の選定方法	
ア 審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？	
2013	3
2010	1
岡山県平均	1.71
イ 審査機関に市民は参画しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.43
ウ 選考は適切にフィードバックされているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.89
c 協働事例を広く公開・活用しているか？	
2013	0
2010	0
岡山県平均	1.64
d しくみを普及するためにNPOと共に学び、互いに育っているか？	
2013	0
2010	2
岡山県平均	1
(4) 協働事例の評価・ふりかえりについて	
a 協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？	
2013	2
2010	1
岡山県平均	0.82
(5) ウェブサイトの活用について	
a ウェブサイトは発見しやすいか？	
2013	0
2010	3
岡山県平均	2.04
(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について	
a 指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況	
2013	0
2010	0
岡山県平均	0.39
b 指定管理者に対する、監査・モニタリング機関の有無、市民参画状況	
2013	1
2010	0
岡山県平均	0.57
(7) 協働のしくみの活用度	
a 協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.06
b 公募事業のうち募集定数を上回る応募が、どの程度あったか？	
2013	0
2010	-
岡山県平均	0.75

6 結果の分析

1、全体の傾向

全自治体の平均値より、岡山県の全体的な傾向を調べた。「1-2」であがった設問に対しては「把握していない」という回答が多かったことから「1-3」において全自治体が共通して「弱い」設問をあきらかにしている。

1-1. 県内全自治体の平均点が高かった設問

設問	(1)(a)協働環境を向上するために、指針や条例が定められ、推進し評価する体制が策定されているか？
平均／標準偏差	2.57点／1.74点
最高点／自治体名	5点／備前市、美作市
設問	(5)(a)ウェブサイトは発見しやすいか？
平均／標準偏差	2.04点／2.32点
最高点／自治体名	6点／笠岡市、浅口市
設問	(3)(b)協働事業、協働先の選定方法 ア)審査の手順・基準や、結果・根拠は公開されているか？
平均／標準偏差	1.71点／1.56点
最高点／自治体名	6点／井原市

1-2. 県内全自治体の平均点が低かった設問

設問	(7)(a)協働の対象となる事業数は、予算を伴う事業全体の何割にあたるか？
平均／標準偏差	0.06点／0.24点
最高点／自治体名	1点／勝央町
設問	(6)(a)指定管理者制度について、選定までのプロセスへの市民参画状況
平均／標準偏差	0.39点／0.72点
最高点／自治体名	2点／岡山県、岡山市、津山市、瀬戸内市
設問	(6)(b)指定管理者に対する、監査・モニタリングの機関の有無、市民参画状況
平均／標準偏差	0.57点／0.68点
最高点／自治体名	3点／井原市

1-3. 「指定管理者制度」や「しくみの活用度」以外で平均点が低かった設問

設問	(2)(b)職員を全庁的に育成しているか？
平均／標準偏差	0.68点／1.00点
最高点／自治体名	4点／浅口市
設問	(2)(d)庁内で協働事例は共有・活用されているか？
平均／標準偏差	0.71点／0.84点
最高点／自治体名	3点／岡山県、久米南町
設問	(4)(a)協働事例の評価・ふりかえりが行われ、制度の改善に生かされているか？
平均／標準偏差	0.82点／1.17点
最高点／自治体名	4点／岡山県

「1-1」の結果については岡山県内で比較的点数の高かった設問となるが、全国平均と比較すると決して高い点数ではなかった。特に「平均点が低かった設問」に対しては「最高点／自治体名」の取り組みを参考にした早急な改善を期待したい。

2. 人口規模別の結果比較

岡山県及び県内27市町村を人口規模別にグループ分けし、グループの平均値を比較した。

(※)「人口規模」の根拠となる人口は岡山県統計調査課「101の指標からみた岡山県」の「付表・市町村編」を参照している。<http://www.pref.okayama.jp/page/329136.html>

人口規模	自治体名(行政順)	平均値
-	岡山県	3.00
70万人以上	岡山市	2.53
30～70万人	倉敷市	2.82
10～30万人	津山市	2.94
8～10万人	該当なし	-
5～7万人	玉野市、笠岡市、総社市	1.39
3～5万人	井原市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市	1.42
1～3万人	和気町、早島町、里庄町、矢掛町、鏡野町、勝央町、美咲町、吉備中央町	0.46
1万人未満	新庄村、奈義町、西粟倉村、久米南町	0.46

平均値の分布が2点台、1点台、0点台と3つの段階に分かれており、協働環境の整備状況と人口規模には密接な関係があることがあらためて確認できた。また、段階が発生する要因としては市民活動団体の

数や人口に占める公務員数の比率など、人口規模に直接関係のあるものから、政治的、文化的、地理的なものまで多岐にわたると考えられるが今回の調査では深く追求していない。

7 まとめ

(1) 協働をしくみにするためのプロセスについて

『市民参画と情報公開を大前提としつつ、「総働」(※)を見据えたしくみづくりを目指す!』

各自治体の条例・指針の整備状況を今回の調査結果に基づいてまとめると以下のとおりとなる。

自治体名(行政順)	条例・指針等の名称	施行・策定の年月日
岡山県	岡山県とNPOとの協働の手引き	平成17年2月
岡山市	岡山市協働のまちづくり条例	平成13年4月
倉敷市	倉敷市協働の指針	平成20年3月
津山市	津山市市民活動促進指針	平成16年8月
玉野市	玉野市協働のまちづくり基本条例	平成23年4月
笠岡市	笠岡市自治基本条例	平成20年10月
井原市	市民協働の基本指針	平成21年3月
総社市	なし	
高梁市	なし	
新見市	新見市まちづくり基本条例	平成17年3月
備前市	備前市まちづくり基本条例	平成22年4月
瀬戸内市	瀬戸内市自治基本条例	平成18年2月
赤磐市	準備中	
真庭市	真庭市協働のまちづくり推進指針	平成19年3月
美作市	協働のまちづくり指針	平成19年3月
浅口市	検討中	
和気町	なし	
早島町	なし	
里庄町	なし	
矢掛町	矢掛町まちづくり基本条例	平成17年4月
新庄村	なし	
鏡野町	なし	
勝央町	なし	
奈義町	なし	
西粟倉村	なし	
久米南町	なし	
美咲町	準備中	

吉備中央町	なし	
-------	----	--

岡山県では13の自治体で指針・条例のいずれかが策定済み、3つの自治体で準備・検討中、残りの12の自治体ではいずれも整備されていないことがわかった。

先行して施行・策定された指針・条例においては、プロセスに市民参加の機会が設けられていなかったり、公開されていなかったことにより、市民と行政の相互理解や協働そのものに対する理解が十分に深まらない状態で運用されているケースが多く、適正な評価と見直しがなされるための土壌が育っていないことが悔やまれる。

そのため、現在準備中、検討中の自治体には本調査の評価指標ならびに先行自治体の成果と課題をふまえて、プロセスの重要性を意識して条例や指針の整備を進めていただきたい。

また、予定も含めて指針・条例のない自治体は必ずしも先行自治体の模倣をする必要はなく、時代に合った目的・進め方を検討していただきたい。特に人口規模の小さな自治体はパートナーとなるNPO法人の不在を理由に指針・条例の策定を後回しにするのではなく、町内会、コミュニティ協議会などの地縁組織の育成と同時に社会福祉法人、医療機関、学校、その他事業者など、地域課題と関連のあるあらゆる利害関係者を対象とした協働のしくみを整備していただきたい。なお、喫緊の課題に対応するうえでは管外組織の協力を得ることや自治体間での事業連携なども想定しておくべきだろう。

すでに施行・策定されている指針などには「見直しを行う」旨が記載されているものが多く、今後、各自治体はその機会を設けることになるとと思われる。いずれの自治体も整備・見直しのプロセスへの「市民参画」と「情報公開」を大前提としつつ、「総働」のためのしくみづくりを進めていくべきである。

(※)IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]が提唱する協働の一概念。本来は多様な形態がある協働が、「行政の特定の部署の業務を、特定の市民活動団体に委託し、行政の負担を軽くすること」と矮小化して捉えられる傾向が強くなっていることから、地域の持続可能性を高めるための、総力を挙げた地域づくりなど、「多様な主体による協働」こそが重要である、という主張に基づいている。「地域円卓会議」に代表されるマルチ・ステークホルダー・プロセスも、総働の一つの態様である。

資料提供
IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]

(2)しくみが効果的に活用されるための整備について

『協働を自治の基本理念に据え、全庁的な推進体制の整備が急がれる！』

各自治体の協働推進体制と職員の研修(今回の調査結果に基づいてまとめたもの)

自治体名	推進体制に関すること	研修に関すること
岡山県	・備前、備中、美作県民局に「協働推進室」を設置。	・備前、備中県民局にて年1回の職員研修を実施。
岡山市	・協働関係部署37課によるワーキングチームを設置。	
倉敷市	・各課に「協働調整員」を配置。	・調整員を対象に年2回程度の研修を実施。 ・市民と行政の対話の場となる「まちづくりサロン」へ参加(希望者のみ)。
津山市	・関係部署に「協働推進員」を配置。 ・「協働推進マニュアル」を全職員へ配布。	・推進員と希望者を対象とした研修を年1回実施。
玉野市	・全職員へまちづくり条例を配布。	・新規採用職員を対象とした簡易研修の実施。
笠岡市	・地域担当職員を配置。	
井原市	・地域担当職員を配置。 ・協働の指針及び協働施策に関する資料を庁内LANに掲載。	・地域担当職員を対象とした研修を定期的に実施。
瀬戸内市		・一部の職員が研修を受講。
赤磐市	・協働のまちづくり推進庁内組織の設置。庁内に推進担当者を配置。 ・庁内情報誌の発行。 ・協働のまちづくり推進本部会議への参加。	
浅口市	・協働推進の手引きを作成中。	・職員を対象とした研修の実施。
奈義町		・担当職員が研修に参加。

「6 結果の分析」で示したとおり、「職員の全庁的な育成」や「全庁的な推進体制の整備」において県内の多くの自治体が全国平均値を下回る結果となっている中、調査票に具体的な記述があったものが上記の11の自治体となっている。各自治体からの回答と実行委員がHPから調査した結果によると、県内の5つの自治体にて調整員、推進員、地域担当職員の配置によって協働推進体制が整備されているが、いずれも住民自治のしくみと切り離して考えることができないものであり、今後の成果や課題の検証が他の自治体にも共有されることが期待される。

なお、協働が進まない理由として(特に市民側から)「担当者の異動」が挙げられ続けているが、多くの自治体が人事異動の意義を認め、採用している以上、異動を前提とした「全庁的な」協働推進体制の整備が必要不可欠である。知識と経験だけでなく市民との関係性までも蓄積・引継ぎできるような合同研修・合同会議の実施や事例集の共同作成が多く実現されることを期待したい。

(3)しきみを活用するために、協働のパートナーと共に学び、互いが育つしくについて

『担当部署は「募集要項」の改善を！町内会等への補助事業には「地域経営」の視点を！』

今回の調査結果によると全28の調査対象のうち、21の自治体にてNPOに対する補助・助成制度が設けられていたが、選考結果のフィードバックや相互の協議の場づくりなど、改善の余地は多く残されていることが分かった。ないものをつくる場合と比べると、すでにできあがっているしくみ・制度の改善にかかる手間と時間はそれほど大きくないはずなので、担当部署には今回の評価指標をもとに積極的な見直しを図っていただきたい。

また、自治体によっては補助・助成制度の主な対象が町内会やコミュニティ協議会などの「地縁組織」となることも多いと思われる。従来は住民同士の楽しみや交流の創出を目的とした事業の実施が多かったのではないと思われるが、前述(まとめ(1))のとおり、地縁組織が地域の安定と活性化の担い手となることが期待されている現在、「福祉」、「防災」、「経済」など地域の課題となっているテーマへの挑戦とノウハウの蓄積を促すような制度の設計が急がれる。

(4)協働事例の評価・ふりかえりについて

『評価・ふりかえりを『形式』から『継続・発展に欠かせないプロセス』へ変える！』

「評価・ふりかえり」については、多くの自治体で伸び悩みを見せ、前述(まとめ1、1-3)のとおり、全体で6番目に平均点の低い設問となっているが、その背景には適切な評価・ふりかえりの方法がわからず、プロセスに組み込まれていない、または組み込まれていても報告書作成のための形式的な評価で終わっているといった現状があるものと考えられる。

以下に紹介する「協働評価シート」は仙台市(宮城県)によって作成されたもので、事業工程を「内部検討段階」、「協議段階」、「実施・終了段階」の3つに分けて、それぞれの段階で評価を行うことのできることから、事業成果と評価効率を同時に向上させることのできるツールとなっている。方法よりその後の展開に生かされることが重要であることは言うまでもないが、市民と行政が目線を合わせ、対話の機会を設けるために必要不可欠なものであり、岡山県内の自治体でもぜひ参考にさせていただきたい。

『「仙台協働本 ～協働を成功させる手引き」を作成しました』

<http://www.city.sendai.jp/shimin/ti-shinkou/tebiki/>

※『「協働評価シート」【EXCEL96KB】』をクリックするとシートがダウンロードできます。

お問い合わせ先: 仙台市市民局市民協働推進課

TEL: 022-214-8002、FAX: 022-211-5986、電子メール: sim004100@city.sendai.jp

(5)ウェブサイトの活用について

『わかりやすさ、見つけやすさへの配慮が市民の関心・反応を引き出す！』

今回の調査において最も点数にばらつきが大きかったのがこの設問である。実際に各自治体のウェブサイトを見つけて感じたのが「温度差」である。個人の主観に基づいた意見となるが、例えば、今回の調査で最高得点の6点を記録した浅口市では市のトップページに「みんなが主役のまちづくり」と題したバナーが貼ってあり、市政において協働や市民参加を重要視していることだけでなく、積極的なアクセスを歓迎

迎しているように感じられた。わかりやすさ、目に触れやすさへの配慮が自治体の「力の入れ具合」として感じられることで市民の積極的な参加を引き出す効果があると考えられることもできるだろう。

なお、周南市(山口県)では、事業提案の募集や委員の公募に限らず、パブリックコメントや公開会議も含めて、市民が市政に参画できる主な機会を整理して、おおよそ月2回(1日頃・15日頃)の頻度でホームページにて公開している。市政における市民参画の位置づけとともにぜひ参考にさせていただきたい。

「市民参画スケジュール」

<http://www.city.shunan.lg.jp/section/kyodo/kyoudou0/topikku/sukejyu-ru.html>

お問い合わせ先:周南市地域振興部コミュニティ推進課

TEL:0834-22-8203、FAX:0834-22-8357、電子メール:kyodo@city.shunan.lg.jp

(6) 指定管理者制度の導入・運用と市民の参画状況について

「県内全域での指定管理者制度の見直しと共有が急がれる！」

平成24年11月に総務省が発表した「公の施設の指定管理者制度の導入状況等に関する調査結果」によると岡山県内では1,568(県:69、岡山市:254、その他の市町村:1,245)の施設で指定管理者制度が導入されている。これは全国での指定管理者制度導入施設数(73,476)を47都道府県で割った数字(全国平均)をわずかに上回る結果となるが、本設問(市民の参画状況)に対する回答は小規模市平均を大きく下回る点数となっており、制度の導入状況に対して市民参画のしくみの整備が大きく遅れていることを意味していると言える。

今後、老朽化や人口減少を要因として県内の多くの公共施設で指定管理者制度の導入や統廃合の検討が行われることと思われるが、必ずしも既定・前例に倣うだけでなく、制度設計、選定、監査の各工程における公募市民の参画を大前提としつつ、民間の能力を最大限に発揮できるような柔軟かつ弾力的な運用を期待したい。

なお、当施設(岡山県ボランティア・NPO活動支援センター)も指定管理者制度によって民間の組織が運営を行っていることから、自らの襟を正しつつ、岡山県内全域での適正な指定管理者制度の運用に向けてできるかぎりの貢献をする所存である。

(7) 協働のしくみの活用度

「庁内での情報共有のしくみ化を進めつつ、あらゆる事業で協働が選択肢に含まれる状況を目指す！」

本設問では(a)(b)ともに平均点が0点台であったうえ、多くの自治体において「協働の対象となる事業数」、「募集定数を上回る応募数」とともに「把握していない」という回答がなされた。当センターが十分な調査期間を確保できなかった点にも問題があるが、一般的に言われる「縦割りの弊害」として、庁内での情報共有の難しさを表した結果であるとも言えるだろう。これらの情報を一元化するためには協働を担当部署のみの役割・分掌とせず全体的な事業の実施方針に位置づけ、管理する必要があるため、一部署で改善に着手することは難しいと思われるが、協働のしくみの活用度を正しく把握し、市民の活用を促すためには不可欠な作業であり、挑戦する意義は大きいと思われる。以下の「岡山県」の事例を参考にいただき、少しずつ点数を高めるための取り組みを検討・実践していただくとともに将来的には佐賀県における「協働化テ

スト)のようにすべての事業において協働が選択肢に含まれるような状況が実現されることに期待したい。

「岡山県NPO関連予算説明会(ヒアリング)」

2002年以降、岡山県が毎年1回、岡山県の当初予算のうち、NPOに関連する予算の説明や情報提供等を行うため開催している事業。担当部署(以下の「お問い合わせ先」)から庁内各課へ文書を送付して、NPOが参加可能な補助・助成事業の情報を収集している。また、収集した情報を一覧表にするとともにNPO法人岡山NPOセンター等との協働で説明会を開催している。

お問い合わせ先:岡山県 県民生活部 県民生活交通課 県民協働推進班

TEL:086-226-7287、FAX:086-232-5354、電子メール:HPにメールフォームあり

「協働化テスト」

佐賀県が提供する公共サービスに対する県民満足度の向上を図るため、県の全業務(警察及び県立学校を除く)を定期的に見直してその結果を公表し、民間企業、市民社会組織などから公共サービスのよりよい担い手のあり方について提案を募り、提案者との対話を重ねることにより、公共サービスの担い手の多様化に取り組んだもの。佐賀県では平成18年度から平成20年度まで行ったこの取り組みを「協働化テスト」と呼称し、公共サービスに対する新たな役割分担を練り上げるための提案の多くを採択・実施に移しており、2010年には日本初の「国連公共サービス賞」を受賞している。

http://www.pref.saga.lg.jp/web/kensei/_1363/_29095/kyoudouka_test.html

お問い合わせ先:佐賀県 経営支援本部 人材育成・組織風土グループ

TEL:0952-25-7345、FAX:0952-25-7477、電子メール:jinzai-soshiki-g@pref.saga.lg.jp

おわりに

調査結果が示しているとおり、岡山県内の協働環境は決して進んでいるとは言えないかもしれないが、次の段階へ進むための指標は示されており、先進自治体の取り組みなどを参考・活力にしながら少しずつ改善に着手していただきたい。

また、昨年度に実施した「市民の社会参加状況調査」で示したように私たち市民も自治の当事者として、「投票」行動に限らず、積極的に協働環境を活用して行政の呼びかけに応じていく必要があるだろう。

この報告書が行政と市民の双方に活用され、岡山県及び県内27市町村における協働環境の整備と活用促進に寄与することを心から願うものである。

発行元：岡山県ボランティア・NPO活動支援センター「ゆうあいセンター」